新京日日新聞
夕刊
十二月十七日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二一二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 河野榮忠
編輯人 杉本勇
印刷人 水越內之介

學良討伐の中央軍 陸續陝西に向け進擊

何應欽を討逆總司令に任命

總司令部を洛陽に

【上海十七日發國通】討逆軍總司令に任命された何應欽氏は總司令部を洛陽に定め隴海線によつて陸續中央軍を陝西に動員のはずですでに先鋒部隊は臨潼に肉迫したと（寫眞は何應欽氏）

華縣に於て衝突

【上海十七日發國通】支那側消息によればすでに十六日華縣附近において中央軍前衛部隊と學良軍との間に小規模の衝突が行はれ若干の死傷者を出した

萬福麟の部下 學良の傘下に馳すか

【天津十六日發國通】保定南方に駐屯する萬福麟軍に對して張學良氏は西安に來るやう勸告してゐるが、萬福麟氏は容共政策をとる舊東北軍とは如何に從來の關係はあるにせよ赴けぬと拒絕したが、萬福麟氏の部下は昔の指揮者たる張學良氏のところに歸還するのはこの際であるとなし近く山西經由陝西に赴く模樣であり、山西に入れば南下中の山西軍との間に正面衝突が免れずとみられてゐる

反張强硬派 大勢を占む

國府內部討張作戰

【南京十七日發國通】今や國府部內では蔣介石氏の生命救助を理由に張學良氏との妥協工作を進めんとしてゐた孫科、馮玉祥、于右任諸氏の主張が敗れ强硬派が大勢を占めるに至り、反共、反學良空氣が充溢し親ソ派は屛息の形となつて來た、すなはち軍界ならびに黨部の大多數は今回の事件を契機として絕對反共、反學良の態度を明かにし速かなる討伐令發布を要求するに至り國內の輿論また一致してこれを支持し、一方軍事上の見地からも荏苒日を重ねるときは甘肅方面の共產軍が大擧學良軍に合流し、討伐困難となる惧れがあるので、この際急速なる時局解決を勸告することゝなり、中央軍第一師中胡宗南部隊は學良軍の背後に廻り共產軍との連絡合流を絕つ作戰に出る模樣である

于監察院長を 學良宣撫使に

宋女史を失望せしめぬため

【南京十七日發國通】十六日の中央政治會議は張學良討伐を決定する一方陝西省出身の監察院長于右任氏を宣撫使に任命した、右は學良軍の內部的切崩しを策するとゝもに蔣氏夫人宋美齡女史が蔣氏の生存を信じてゐるため失望せしめるに忍びずとの理由で任命をみたものであるといはれる

蔣氏健在を 南京政府外交部發表

【南京十六日發國通】南京政府外交部は十六日午後四時情報司長の名を以て左の如く蔣介石氏生存の公式發表を爲した

蔣介石は目下西安において健在なり

ソ聯側でも 蔣氏の生存 絕望視

【上海十六日發國通】當地に達したソ聯側の諸情報を綜合するに、蔣介石氏および隨行した要人大半の生命は殆ど絕望と觀測を下してゐる

舊東北系軍 續々武裝解除

【上海十六日發國通】學良軍討伐と決定するや舊東北系軍隊に對する中央側の眼はいよいよ嚴重となり、それぞれ中央軍の手で武裝を解除されつゝある、即ち徐州に駐屯してゐた舊東北系の砲兵第八旅第十五團は十五日中央軍のため武裝を解除され野砲彈藥全部が中央軍の手に接收されたが他方張學良軍の南京および鄭州辦事處は逸早く中央軍に接收された

重慶在留邦人 引揚開始

【東京國通】張學良叛亂事件で今や全支は動亂に直面してゐるが、海軍では自重靜觀、自衞警備の二大方針を堅持し在留日本人の引揚げの時期については、あげて出先第三艦隊司令長官長谷川中將の臨機の措置に期待してゐるが、外務、陸軍、海軍三省では在留日本人の一齊引揚げはなほ早しとして愼重なる態度をとつてゐる、しかし現地における情勢は刻々その危機を增大せるものゝ如く十六日正午海軍省に左の如く重慶在留日本人は早くも引揚げを開始せる旨公報が到着した

十五日重慶發嘉陵丸で男一名、女七名、小供二名の十一名の日本人が引揚げ下江した

陝西の米人に 避難を警告

【ワシントン十五日發國通】陝西の米國領事館當局は同地方の情勢緊迫に鑑み在留米人に對し安全地帶へ避難するやう警告した

容共は 東洋赤化百年の禍根

絕對に排擊せん

西安事件で陸軍沈默を破る

【東京國通】西安事件發生以來沈默を守り深甚な關心を拂つてゐた陸軍は大要次の如き見解に立ち支那四億の民衆の康寧と東洋平和のため內亂的情勢が速かに圓滿なる終局に到達せんことを希望してゐることを明かにした

一、支那統一に必死の努力を續けてゐた蔣介石氏が突然叛徒のためにその壯圖半途にして挫折するの已むなきに至つたことは支那四億の民衆のため悲しむべき事實で無辜の民衆が再び軍閥の權勢爭奪のため窮狀に陷らんとしてゐることは誠に同情に堪へぬ

一、張學良氏が權勢爭奪のために民衆の幸福を泥土にまかするの暴を敢てするの擧に出たことは舊軍閥者流の惡の標本を示すものとし天人ともに許さぬところであるが、就中容共を掲げ共產思想勢力を挿入したことは東洋赤化百年の禍根をなすものとして絕對に排擊するところである

一、帝國政府は東洋永遠の和平を擁護する大局的見地に立ち曩に支那に對し防共を提唱し赤化防衞のため敢然挺身するの方針を示してゐる、隣邦支那が一部軍閥者流の私慾のため赤化の魔手に踊らされつゝあるは慨嘆に堪えず、支那民衆がこの慘禍より免かれるため勇敢なる事を望むものである

一、支那今日の危局は眞に重大にして事態の收拾にして誤らんか支那は赤色共產主義思想勢力の溫床として永く東洋に禍根となる恐れがある、この秋に當り權勢獲得に急なるの餘り或は共產勢力と結合しあるひは第三國の勢力を利用し禍因を深くするが如きことあらんかそれは直ちに支那自身の國家的統一運動の重大なる障碍たるのみでなく、東洋平和を祈念し、その保全を重大使命とする帝國の到底默視しあたはぬところである

一、陸軍はこの見地より支那の爲政者が赤化の陷穽に陷ることなく善隣協調眞の大精神の上に立ち速かに危局を打開し圓滿なる收拾の實をあげんことを切望してやまざる所以である

日本の態度に 支那側感謝

河北日報社說

【北平十六日發國通】西安事件に關する日本朝野の輿論が支那の不幸に乘ずることなく極力靜觀的態度に出ずべしといふに一致した爲支那側は寧ろ意外の面持で感謝の意を表して居る、當地における國民黨機關紙中有力の排日新聞紙河北日報は十六日朝の社說で日本の輿論界、軍界及び外交界一致して靜觀態度を持してゐるのは誠に明快な態度である日本が今後この精神を以て中日兩國の依存と共存を圖るならば縱遠問題の解決も必ずしも難かしくない、兩國々交調整問題も亦第一步を進め得るであらう、兩國の友邦關係を兩國民感情の上に植付けることに吾人は深い期待をもつものである

海軍待命發表

【東京國通】海軍大佐柏木英、同橫山德治郞、同宇佐美治作、同元泉威、同增田實、同藍原有孝、同栗原今朝吾、同露木專治、同古田中博、同小橋義亮、同北川繁春、同片原常次郞、同鈴木田幸造、同橫山茂、同三神仲次郞、同後藤鐵五郞、同佐藤邦彥、同日野昇一、同橫山彌太郞、同大野善隆、同今井田菊男、同大井吉郞、同竹內武直、同後藤傳治郞、同林蓉齋、同山田敏世、同板垣行一、同佐藤慶藏、同倉員仁一郞、同宮原陽一、同市來政章、同森田一男、同村瀨賴治、同大島良之助、機關大佐赤羽良淳、同玉井三之助、同田崎義、同山本六助、同久保敬二、同磯貝忍、同山田道弘、同佐々木親、同永田義一、同橫溝嶋吉、同安食寬、同熊倉純、同新井幸三、同森澤章雄、同須藤叔省、同阿久津國作、同木村祐、軍醫大佐水野虎吉、同秋山二三雄、同鈴木忠次、同江口有、同石原誠之、同吉田憲吉、同沓掛晋、同前田健造、主計大佐盛長吉、同登間尙三、同丹羽榮一、同藤野恭一、造兵大佐糸永保民

待命仰付らる（各通）

協和會の慰問品 內蒙義軍へ手交

大漢義軍、內蒙義軍感激

【德化十七日發國通】防共協力の見地から內蒙義軍に對して慰問のトップを切つて贈られた協和會の慰問品は十五日正午德化に入り十六日德化に到着した王英、李守信兩氏ならびに蘇尼特にある德王部隊に手交された、滿洲國協和會のこの義擧に大漢義勇軍、內蒙義軍は感激してゐる

內蒙軍首腦 德化で重要協議

いよいよ積極的進擊か

【德化十六日帆足特派員發】李守信、王英、張復棠三氏は十六日正午德化に到着したが急報により德王も十六日午後一時蘇尼特より飛行機で來德直ちに公館において重要會議を行つた、會議の結果は極秘に附されてゐるがいよいよ前線に向つて積極進擊令が發せられる模樣

陸軍始め觀兵式 諸兵指揮官

【東京國通】昭和十二年の新春劈頭を飾る軍國日本の大繪卷、陸軍始め觀兵式は一月八日大元帥陛下の親臨を仰いで壯嚴に擧行されるが今まで代々木練兵場を式場として居たのを今年は特に變更、宮城二重橋前外苑において取り行はれることゝなり寺內陸相は十六日參內、天皇陛下に拜謁の上右の旨を奏上御裁可を仰いで退出した、觀兵式諸兵指揮官以下は十六日左の如く仰出された

昭和十二年陸軍始め觀兵式諸兵指揮官被仰付 陸軍中將 岩越恒一
同諸兵參謀長被仰付 陸軍少將 太田勝海
同 砲兵中佐 中西貞喜
航空兵少佐 林三郞
同諸兵參謀被仰付 砲兵大尉 倉澤勳三郞
步兵少佐 須貝良民
步兵大尉 遠藤辰夫
騎兵大尉 芳賀信政
同諸兵副官被仰付

財政部總務司長 後任物色

星野財政部次長の總務廳長起用にともなふ後任財政部總務司長は星野次長が目下東京にあつて大藏省と人選詮衡中であるが、星野次長は遲くも廿一日までには歸京、大達廳長との間に事務引繼ぎを行ふ筈

消毒庫、保稅倉庫新設 國都の玄關新京驛（四）

ハンマーの音止まぬ保線區

昨年舊北鐵接收後の新京驛構內における線路の增改設、第三、四ホームの新設、東廻り線の新設工事等長春驛開設以來の

大工事を 直接設計監督するのはいづれも新京保線區であるが、昨年度における保線區の總工事費は三百六十一萬八千六百二十圓の厖大なものであつたが、本年度に入つても更に保線區は構內における土木、建築、機械その他工事を前年度の後片付けの如き幾工事を繼續し、解氷期とゝもに新工事も相當行はれたが

そのうち區長專決工事が一月から十一月までに二百件工事費二十二萬九千四百八十六圓、奉天鐵道事務所長專決工事が百十件、工事費八十八萬一千八百九十四圓

滿鐵本社許可工事が五件、七十二萬五千八百八十六圓總計三百十五件の總工事費百八十三萬七千二百六十四圓此外に三年越に施行されてゐる客車庫工事費の六十萬二千五百四十九圓を加算すれば二百十八萬二千五百三十八圓といつた莫大な工事を敢行して來てゐる譯である、そのうち主なる工事を擧ぐれば全滿一を誇る新京客車消毒設備工事が三田清澤組の施工で三十一萬六千二百八十八圓、次にさる日から營業開始されてゐる東構內の新京貨物保稅倉庫新築工事を間組が十六萬七千二百十一圓、次が新京檢車區事務所新築工事に十五萬六千五百七十七圓（長谷川組）小荷物保稅倉庫が五萬五千七百四十七圓（錢高組）その他公主嶺配電所、專賣總署專用線新設、新京驛本家貴賓室上家新設工事驛前馬車溜鋪裝工事などが主なる工事であつた

なほ六七月ごろに **連京本線** を襲つた水害の復舊工事費に四萬八千三百八十圓が投ぜられてゐることも見逃がせない工事の一つであつた、なほ先月の降雪では構內及び沿線各箇所の除雪工事には七百名の苦力が二週間を要してその間除雪專用貨物列車二列車を終日運行して雪の運搬に要したこともあるが、斯くて列車運行の圓滑を圖るため幾多日時と勞力を投じて保線工事に日夜兼行全線に亘つて活動せる保線區員の涙ぐましい活動がうかがはれる

最後に本 年度に保線區の擔つた工事を區長專決、鐵道事務所長專決及び本社認可工事を土木、建築、機械の各工事別に件數、工事費を示せば次の通りである

一、區長專決工事
▲土木工事（百四件）一六一、三八九圓
▲建築工事（四十八件）四二、二三〇圓
▲機械工事（四十八件）二五、八六五圓
▲計（二百件）二二九、四八四圓
二、所長專決工事
▲土木工事（四十九件）五〇七、九九五圓
▲建築工事（三十二件）二三六、二六〇圓
▲機械工事（二十九件）一三七、六一九圓
▲計（百十件）八八一、八九四圓
三、認可工事
▲土木工事（一件）五二、五九〇圓
▲建築工事（二件）二、〇四六九六圓
▲機械工事（二件）四六八、六〇〇圓
▲計（五件）七二五、八八六圓

昭和十一年の回顧

人事往來

（着京）
▲橋本善次郞氏（器械商）十六日東京ヤマトホテル
▲鎌田澤一郞氏（朝鮮總督府）同
▲谷川善太郞氏（滿鐵）同
▲野間淸氏（同）同
▲佐藤庄四郞氏（總領事）同
▲井上輝夫氏（滿洲製糖）同
▲加藤萬壽男氏（同盟通信）同
▲遠藤貞次郞氏（滿鐵）同
▲安藤太郞氏（商人）同
▲平田驥一郞氏（鐵道總局監察役）同
▲石井善三郞氏（建築業）同大丸旅館
▲堀吉一氏（雜貨商）同愛國ホテル
▲大河內仲七氏（會社員）同
▲大和田廣治氏（エレベータ會社）同太陽ホテル
▲松本欽一郞氏（貿易商）同中央ホテル
▲向井久一氏（河井商店）同
▲岡本枕書氏（彫刻家）同
▲太田信三氏（印刷業）同
▲岡一朗氏（出版業）同滿蒙旅館
▲島屋進治氏（滿日）同
▲青柳德太郞氏（大興公司ハルビン支店）同
▲久原克彌氏（同奉天支店）同
▲前川勝三郞氏（同吉林支店）同
▲荒卷繁久亟氏（鐵道總局）同
▲松澤萬三人氏（建築材料）同
▲檜本剛氏（官吏）同向陽ホテル
▲濟野謙氏（會社員）同
▲村山廣英氏（淸水組）同
▲淸水喜一氏（會社員）同

（出發）
▲野口多內氏 十六日奉天へ
▲本田志朗氏 同
▲井上良治氏 同
▲御影池辰雄氏 同
▲森山德次郞氏 同大連へ
▲久保學氏 同
▲藤井信夫氏 同
▲濱田茂雄氏 同
▲谷川善次郞氏 同
▲二見甚郞氏 同ハルビンへ
▲內田徹氏 同
▲阿部壽準氏 同
▲長谷川幸平氏 同
▲小宮熊男氏 同
▲隈元昂氏 同
▲丸川順助氏 同
▲堀野稔氏 同大連へ
▲渡邊金三氏 同
▲坂田一雄氏 同
▲堀內敬壽郞氏 同
▲辻竹次郞氏 同
▲宮島忠雄氏 同
▲高木小郞氏 同
▲雨宮和良氏 同奉天へ
▲纐屯氏 同
▲原田耕作氏 同
▲森岡金藝氏 同
▲高田邦之助氏 同
▲小野貴與兒氏 同鞍山へ
▲酒井肇氏 同撫順へ
▲石坂峰一氏 同
▲猿渡幹氏 同京城へ
▲田中實稻氏 同奉天へ
▲林弘治氏 同ハルビンへ
▲村橋新藏氏 同
▲案野泰輔氏 同
▲佐藤義雄氏 同
▲竹田吉郞氏 同
▲松本哲雄氏 同
▲織田金吾氏 同大連へ
▲三上宗次郞氏 同
▲矢田劣一氏 同
▲小林克氏 同海城へ
▲濃美友義氏 同北安鎭へ
▲柳井貞猪氏 同奉天
▲甲斐政治氏 同安東へ
▲板本柳馬氏 同吉林へ
▲西澤久三氏 同奉天へ
▲中村太郞氏 同四平街
▲江原宗三氏 同雄基へ
▲本田德純氏 同ハルビンへ

その日〳〵

□討伐軍を起しながら"蔣なほ健在と國府發表"いかに宣傳戰の國柄とはいへ…

□そこで于監察院長を宣撫使として派遣、宋女史の氣休めにと、慌しい年の瀨に

□速かに危局を打開し圓滿なる收拾の實をあげよ、さう望んでも當分何も出來まい

□善隣協調の大精神に立つごとき、現在の國府には遠大すぎる仕事であらう

□クリスマス券でクルシミマスは困る、年に一度だが每年の事なのだ

國民待望の宮廷府

八ケ年繼續事業で明年御造營に着手

總豫算千五百萬圓の華麗

それまでの御間に合せに皇殿を御造營

新宮廷の御造營に關して宮内府國務院等に於て愼重に研究するとゝもに營繕需品局宮廷造營科にて之が**設計**に關し種々計畫中であつたがこのほど造營計畫案成り國務院の承認を得たので愈よ明年度より八ケ年間の繼續事業として經費千五百萬圓を計上し順天廣場の御用地に御造營申上ぐるに決定した、然して康德四年度に於ては豫算拾萬圓を以て地質調査、材料選擇の準備調査、建築様式、典禮御使用等の基礎的研究をなし建造方針を樹立し、康德五年度解氷を俟つて基礎工事に取掛る豫定である、なほ新宮廷の御造營には八ケ年の長日月を要し且現在の緝熙樓では余りにも御質素に過ぎ狹隘にして、畏くも御日常の御生活にも御不便な數々を拜承する御様子に鑑み、現在の緝熙樓の南側に新に皇殿を御造營申上ぐるに決定明年度より工事に着手することになつてゐる、即ち新皇殿の設計は既に完了し、明年解氷と同時に工事に着手する筈であるが、豫算約百萬圓明後康德六年末に竣工の豫定で近く工事施工者の決定をみる筈である、新皇殿の建築様式は東洋趣味を基調とした二階建鐵筋コンクリート造りの近代的建築で總面積四千平方米、南側にフランス風庭園を設けテニスコート、馬場等も**設備**され、御移りの後は日本の赤坂離宮と同様に外國使臣の宿泊に御使用の御豫定である(寫眞は宮廷府御用地)

國都新京の心臓部へ三越愈よ進出か

濱田醫院角地の買收を計畫

躍進新京の急激な發展に伴ひ過去三十年の刻苦經營になる附屬地の地盤を死守する商工業者と事變後の好況を目指して潮の如く押し寄せる内地資本家群との競爭は日増しに激甚となり、その適例としては今年度に至り近代的デパートの設立相次ぎ、今や此の問題は在新京中小商工業者側から内地同様滿洲にも百貨店法制定等の要望が痛切な叫びとなつて表はれてきてゐるところであるが、こゝに附屬地繁華街の中心地吉野町、東二條、日本橋の三大通りの交叉點たる目抜きの場所正隆銀行所在地並びにその所有の隣接地(現在濱田醫院芙蓉軒高橋蒙古軒所在)を廻つて内地資本家の進出とそれに對抗する附屬地商店側の猛烈な爭奪戰が行はれようとしてをり、古きと新らしきとを問はず新京市民にとつて切實な話題を投げかけてゐる

即ち その一ツはデパートと言へば三越三越と言へばデパートを聯想するほど普通的に親まれてゐる三越の國都進出が同地帯を目指して既に計畫されてをり、來春解氷期頃には早やくも建築にとりかゝるのではないかと言はれてゐる、これに關しては既に内地のデパート界は行詰りの狀態にあり、また來春實施される賣上税は當然内地デパート業者をして鮮滿に目をつけしめその進出は國都に於て既に具體化されてゐるところである、然して新市街では新京の現況上こゝ二、三年は直ちに利益を擧げるとは不可能視されてゐるところであり、たまたま前記三角地帯が利用可能とすれば、こゝに比較すべき絶好の場所はないわけであり、また内地資本家にとつて興業銀行の設立は滿洲進出を更に**有利**ならしめる條件もあるわけで、三越は早くも此の點に着目したものと言はれる

商店側結束して反對陳情を開始

有力者四十名公會堂で協議

問題の三角地帯は既に一昨年來からの懸案である、所もあらうに附屬地の最中心地に現在でも古板塀を廻らした時代遲れな煉瓦建乃至はバラックにも等しい數軒の建物で、徒らにポスターや立看板の陳列場の觀を呈してゐるがこの原因は所有者正隆銀行と居住者濱田醫院との間に立退問題に關してかねて紛爭あり、さる八月末領事館裁判により濱田醫院側敗訴となりたるも更に上告して未だに審理中でありこの立退問題さへ圓滿に解決してみれば最も有利に商店側に展開されたといはれてゐる即ち正隆銀行側では附屬地商店側の將來を慮りさる七月中商店協會側の陳情に接したる際も同地帯は利權的に一部資本家に讓渡する意思なき事を言明してゐたが、その中興業銀行新設に伴ひ事態は急激の變化を來たし現在では正隆銀行自體としてはかゝる問題にタッチするを得ざる狀態に至つて來てゐるのである

趣意書

【寫眞は問題の三角地】

滿蒙開發三十有餘年吾人は此間年月の長短こそあれ南滿鐵道の最北端長春附屬地の第一線に在りて苦心經營あらゆる犧牲を拂ひ血と涙とを以て長春時代より首都新京に至る迄滿洲建國建設の基礎を築きたるはけだし吾人の努力與かつて力あるは否む能はざる一大事實なり、然るに一度首都新京となるや此等過去の歴史を知らざる新人は陸續として集り來り我が物顔に自我を通し卅年來築き上げたる風習慣例は甚だしく傷けらるゝに至れり、加之是迄滿鐵會社が施設し來りたる吾が附屬地も明年度に於ては滿洲國へ移讓の運命に逢着するに至れる今日果して附屬地に何程の施設をなし又如何なる繁榮策を講ずべきか聊か不安を感ぜざるを得ざるものあり、是に於て吾等は附屬地内の繁榮を奪はれざる様各町内各業態一致團結市街の發展に對し最善の努力を必要とすること切なり上述の如くなるに吾人の最も遺憾とする處は新市街方面には廣大なる土地と高層建築物の多きに比し附屬地内には寸尺の餘地なく家屋亦舊態依然たる有様にて吾人は共同の大施設をなし市街の發展と顧客の誘致を希望す、然るに此度滿洲興業銀行の設立は朝鮮銀行、正隆銀行、滿洲銀行業務一切を引受け明年一月早々より開行の事に決定せり、されば吾人の想像は現在の滿洲銀行跡及正隆銀行跡は自然不必要となり之れが處分は時期の問題ならん、吾人此の附近に在住する市街人は今に於て此の土地建物の獲得對策を講ずる事なからんか内地の資本家やデパート等に買收せらるれば實に由々敷大問題となり臍を噛むの悔あらん、吾人は此の大なる地域を獲得し共同の力に依りて理想的施設をなす可く市街發展、商店街繁榮策上最大の急務なり

問題の土地は立退係爭中

一方附屬地商店側は狀勢の變化に應じて有志を糾合かねてから寄々協議を續けてゐたが十六日午後六時半から記念公會堂にて附屬地の有力者四十數名**集合**附屬地の全體的發展の見地から各町内、各業態一致團結することを固く申し合はせ、更に前記三角地帯に對する最後的肚をきめ内地の資本家やデパート等に買收せられゝば實に由々敷大問題となり、噬臍の悔なからしむるため、此の際同地帯を共同の力に依りて獲得し、理想的施設をなす可く年内に連署をもつて關係方面に陳情運動を行ふことゝなつた、なほ具體的方針は明春決定されるはずであるが附屬地側で同地帯一千坪を買收の上は株式組織で、連鎖街或は共同販賣所等とに角附屬地繁榮に**必要**なる施設をなすことになつてをり大いに一般市民の後援を得べく呼びかけることゝなつた

西公園の熊公檻を破つて逃走

直ちに全市中に警戒の網

危い!公園の仔熊が眞夜中に檻を飛び出し行衛不明……

新京 西公園では十六日安東公園から讓りうけた仔熊二匹を夕方安東からついて來た園丁、公園前派出所員の手傳ひを得て嚴重警戒して漸く熊小舍に仲間入りさせた、ところが場所が變つたためか、寒さが嚴しいためか、それとも古い熊公との折り合ひがつかなかつたか生後約八ケ月のこの牡熊が曉午前三時ごろ檻の金棒及び金網をへし曲げて外へ飛び出てゐるのを公園の夜警宗君が發見し、素破一大事と公園事務所では直ちに派出所に通報足型たをとつてマンホールから木影、頭道溝と公園内外隈なく總動員で捜査してゐるが熊公飛び出てから既に十時間午後一時になつても發見されず捜査陣を困らしてゐるが市民は**一般**に注意して頂いて仔熊(少し未味)發見次第最寄の派出所又は公園まで至急通知されたいと、なほ仔熊だからいたづらしない限り大した危害は與へないだらうが猛獸故注意して欲しいので

特別警戒で 强盜二件檢擧

年末特別警戒に擧つた强盜二件―十六日午後十一時卅分ごろ首都警察廳歳末特警で管内巡邏中の長通路警察朱刑事が東新京附近を徘徊する擧動不審の一滿人男を誰何すると矢庭に逃走を企てたので追跡大格鬪の末逮捕した、取調べると住所東三道街西城館十七老張家子楊占升(三十)といひモーゼル拳銃一挺、彈丸八發を所持しており今夏以來特別市方面を荒した馬强盜は同人の仕業と見て極力追及中である、また十六日午後七時ごろ年末特別警戒第一期犯罪檢案的戸口調査で大經路署劉張馬外三警士が大經路署管內范家店六無職李有(三六)方の家宅捜査を行ふと奧の間押入れよりモーゼル拳銃三挺、彈丸五十發を發見押收し嚴重取調べの結果今夏以來の强盜四件を自白したが供述により共犯四名も近く逮捕の見込みである、なほこの二件の逮捕によつて持越されてゐた同廳司法事件は全く一掃された感がある

"女給が呑んだ金は拂はぬ" 美人座のゴテ客

十六日午後八時三十分頃東一條通りカフエー美人座から某官吏が亂暴して困るから來て下さいとの報が派出所に來たので係官が行つて見ると山形縣東置玉郡小松町現在ハルピン市外三棵樹警務段橋本林藏(二十七)と云ひ夕方より同カフエーに來て豪語女給を煙にまいてブランデー大六杯小三杯を飲んだがいざ勘定となつて十圓餘の勘定書を前にこの中自分は二杯しかのまないのであとは全部女給が飲んだのだから自分は二杯分しか拂はないと暴れてゐたもので係官の靜止もきかず遂に本署に連れられた

無屆で改造 許可にならず

中央通り國都ホテル炊事請負人野田市太郎氏は同ホテル内にオデンヤを開業すべく一部獨斷で改造してゐた事が新京署の調査に依つて判明しあわてて許可願を出したが取締官の許可も得ずして勝手にやるとは不屆なりと御灸を据へられ營業許可願を却下された

列車延着

十七日午後二時着大連からの列車は機關車不良のため約一時間遲れて午後三時に到着した

新海軍部司令官 就任披露宴

新海軍部司令官日比野中將は十六日午後六時から日滿各界の代表二百數十名を招待披露を行つたがデザートコースに入り日比野中將の挨拶に次いで來賓を代表して植田關東軍司令官謝辭を述べ乾盃祝福を交はし歡談一時間餘で散會盛宴であつた

日比野司令官

日比野駐滿海軍部司令官は十七日午前九時十分發列車でハルビンへ向ひ出發した

臺北に着く 日暹親善朝日機

【臺北十六日發國通】十六日午前五時十七分バンコック飛行場を出發、歸還の途についた朝日新聞社の日暹親善飛行鵬型機は同日午後四時九分無事臺北飛行場に着陸した

大正寺觀音會

市內曙町大正寺では十八日午後一時から月例の觀音會を催し法要後說教がある

華岳畫伯來社

三中井で個人展を開き人氣を蒐めた佐藤華岳畫伯は十七日挨拶に來社

保健所醫員來社

關東局保健所外科濱谷軍次、同婦人科、成松壽品、同耳鼻科伊吹鮫三の三氏は十七日關東局衞生課青木警部の案內で着任挨拶に來社

鳥料理くろふね

新發路航空會社前に鳥料理專門の「くろふね」が十六日から華々しく開業した、店主はあかしやの街札幌で有名な「かめや」の主人高橋達吉氏で味覺と氣分本位に國都人士にサービスしやうといふので調度と室內の趣向は、その類例を見ず開店早々各方面に好評を博してゐる

あす(十八日)

▲建國五周年記念ポスター展 ニッケ二階
▲日本赤十字社巡回施療、午前九時―午後四時、朝鮮人民會

※今晩の主なる演藝放送※
▲七・〇〇義太夫「本朝廿四孝」(大阪)竹本角太夫外
▲七・三五俗曲(東京)定香外
▲七・五〇浪花節「陸奧の義人」(東京)東家樂遊

天氣と氣溫

明日の天氣 北西の風曇り後晴
日の出 前七時八分
日の入 後四時二分
月の出 前九時四五分
月の入 後八時二八分
けふの氣溫 最高零下六度二 最低零下十二度四

三男聖寅儀病氣入院加療中の處藥石効なく十六日午後五時五十分遂に死去候に付此段御通知に代へ謹告候也
追而十八日午後二時自宅出棺曙町東本願寺に於て告別式相營可申候
昭和十一年十二月十七日
父 大津末吉
親族 河野重夫
總代 筌口勝人
友人 麻生磯平
總代 弓削完
理髪組合長 福永正司
泉友會代表 木岡元太郎
入船町內會長 小澤禎吉郎

映畫界下半期展望

(11) 帝都の誤謬と長春座の安定感

以上作品をあげて見ると十月、十一月における帝都キネマのプロは質としては決して悪いものではなかつた、寧る絶縮のプロと比較して格段の犠牲性を認めずにはゐられないのであるが、折角の犧牲が充分に報ひられないといふことになると、如何に第一級洋畫館を以つて任ずるこの館としても聊か考慮の必要を否めまい、腹背に岸本チエーンの强夢を受け、朝日座よりは側面的な挑戰を受けてゐる立場にあつて愚圖々々してゐられる時期ではないのである、こゝはこゝだけの獨歩な方針が逸早く確立さるべきである、何時までも朝令暮解式な政策を放任しおく時には益々苦境に陷るばかりであらう、常に折角の宣傳の効果を逸するが如きプロの急激な變更はプロ自身の安定感が失はれ、随つてこれが觀客心理に齎す影響は直ちに揚りの上に現はれて來るであらう、又大もの買ひを好む、これは良し、然し寫眞を高く買ふとを以つて誇りとするが如き傾向は謹しむべきである、幸ひ邦畫マークの魅力に大きなハンデキヤツプを負はせられて來たこの館も、新興甦生の企劃を得て漸次その邦畫陣容は强化されるであらうが、現在帝都キネマの不振はこの點に着目し、同時に甦生プロを活用することによつて案外容易に打開の道が講ぜられるのではなからうか。

長春座のこの月は中旬に「人妻椿」前篇が長二郎、伏見信子の「お染米九郎」ルネクレールの「巴里の屋根の下」と組んで最近にないヒツトを見せたが、他は大體順調といつた程度に終始した松竹の「人妻椿」級の寫眞になると他作品に比して興行的に著しい安定感が置れ、何んと言つても長春座の强味は松竹系作品を擁してゐることにある、歩合金の問題から一時長春座對松竹の關係に面白からざる空氣を孕んだやうであるが、現在の情勢において長春座が松竹を手離して如何なる方法で圓滿な營業が續けられるであらうか、一般に客足の減退に惱んでゐる今日、一人長春座のみが比較的順調な歩みを見せてゐるといふのも、一に松竹系マークの興行的安定感によつて決定されてゐると言つても極言ではあるまい、かつての如き莫大な揚りは見られない、然しこれは松竹が大船移轉當時一時プロの低下はあつたにせよ全部がこゝから原因してゐるのでない、外的情勢の變化、これが嘗つての如き殷賑さを見せなくなつた直接の原因であると見るのが至當であらう、何時までも懐手をして儲けやうといふのはちと押しが太すぎると言ふものである。

"出來心" けふからの長春座

長春座十七日よりの番組は左の如く松竹二番線にコロムビア一番線を配した三本立編成である

▽松竹蒲田「出來心」小津安二郎の代表的佳作である坂本武、飯田蝶子、突貫小僧等達者な顏觸れを配して、東京の裏長屋工場地帶に住む喜八つあんがいゝ年をして、かあやんの許に厄介になつてゐる若い娘に惚れるのであるが、子供の病氣から奔然悟つて皆んなの爲に旅に出る例によつて小津一流の細やかな神經が溫ひ笑ひの中から感取される、キヤメラは杉本正二郎の擔任である

▽松竹京都「大村鐵太郎」子母澤寛の原作により井上金太郎が脚色監督に當る作品、好太郎、敏子のコムビ初期に屬する作品である、他に小笠原章二郎、高松錦之助、北原霙子、澤井三郎、絹川京子、山路義人等が助演、無實の罪から追はれて旅に出た青年が妹の身を案じて我が家に歸へつて見れば、迎へたものは妹の悲慘な死であつた

△コロムビア「意氣な紐育つ子」別項參照

雑音

長春座「人妻椿」後篇は連日いゝ入りを見せる見せものとしての安定感、逍に松竹現代劇のマークだけのことはある▼けからは「意氣な紐育つ兒」の封切に再映プロ、小津の「出來心」の登場はちつよと嬉しい氣がする▼銀座キネマも愈よ二十日開館と決定フオツクスの「ガルシヤの傳令」マキノの「俠艶錄」と「八州俠客傳」披露番組としては悪いものではない、何んと言つても場所柄だけに愈よ開けたとなると端の影響は大きからう

まで居なよとひと言を
合唱 ソレひとことをアラサノドツコイセーノー

サボテン

新京阿部定一件=徒然なるまゝにそばを食ひながら更科の光子君に「光ちやん高津慶子に爪二つだね」と云へばニツと微笑む事程左樣に似てゐるな彼女だが、某氏が「光ちやん君、僕と結婚せんかね」つて云ふと「そりやアタシだつて女ですもの結婚したいんだけど!」と長嘆息しながら「だけどね今時の男の人達皆頼りないのよ!も少し熱があんたにもあればね!」「だけども結婚してから棄てたりなんかした日にや只じやをかないことよ!妾どこまでも追つて生命もとりかねないわよ!」に某氏「ウツヘ桑原々々!」「仙人掌氏生こりや新京の阿部定になりませんかな!」には仙人掌氏も只驚嘆のみだつたが一つ新京の男性諸君新京の石田になる人はいませんかヤー!

新興大泉『開拓者』

新興大泉が新春を飾る大作として田中重雄監督が「陸の黒潮」に次ぎ野心作として陶山密の原作脚色、二宮義晴撮影の同一スタツフを得てものする「開拓者」は山路ふみ子、植村謙二郎、毛利峰子、高野由美、千田是也等一行が森林伐採で有名な秋田能代川上流奥地の大森林地帶に赴き圖經四〇米もの大木を伐採しつゝある雄大な實況をおさめ鋭意クランク進捗中であつたが愈よ其完成を見た、之は巨木老木天を摩す秋田連山を蒼みの親として生を享け最大の友と一生涯を托して共に喜こび共に悲しだ人間が壯嚴なる生活を中心に友情と戀を織りなして全篇力强き迫力を以て綴る雄大篇で、此度其主題歌の佐藤惣之助氏作詞の下に生れる事となつた、作曲は樂壇某大家に依頼中である

▲"筏流し"佐藤惣之助作詞

山のヨー
山の男は谷間の杉よ
いつも木がよい涯がよい
合唱 ソレ杜がヨイアラサノドツコイセーノー
挽すヨー
挽す筏に言ひ依て賴む

意氣な紐育ッ子

▽コロムビア映畫▽ アメリカレヴュー界の人氣者ハリー・リッチマンが「情無用ツ!」のロシエル・ハドソンと共演する映畫で、シドニー・バックマンの原作に基き「獄の翼」のヴイクター・シヤチンガーが監督に當る作品、脚本はジヨー・スワーリングにより、他にウオルター・コノリー、マイケル・バートレット、ライオネル・スタンダー、ダグラス・ダムブリル等を配して、レヴュー界の人氣者とショーボウトの田舍藝人の娘との變愛交渉を主軸に唄と踊りを綾とした音樂劇、キヤメラはジヨセフ・ウオーカーの擔任である、長春座十七日封切

寫眞は主役二人

九星

金曜 甲戌 先負 開 牛宿
舊十一月五日 十二月十八日

●一白の人 身分に變動を起す樣の事は務めて避くべし 丁と壬と癸が吉
●二黒の人 目前の小利を離れ遠大の計を立つるに宜し 丙と丁と壬が吉
●三碧の人 龍も時を得ざれば地中に潛む何事も焦るな 丁と庚と辛が吉
●四綠の人 攻勢に出でず靜を守り沈默するが安全の策 丙と丁と辛が吉
●五黄の人 内を鑿ふる時は外は自然と平穩に歸すべし 甲と丙と壬が吉
●六白の人 山氣を離れ地味に働けば大吉日となるべし 丁と申と壬が吉
●七赤の人 多少の不安はあるも結果は好き日たるべし 巽と巳と丙が吉
●八白の人 遲々たりとも寸進尺土を得るの心構を要す 丙と申と壬が吉
●九紫の人 少しは失ふとも大に得らるべき日奮勵肝要 乙と庚と戌が吉

クリプ式貧鑛處理 特許權買收決定

—伍堂氏商相を訪問協議す—

【東京國通】昭和製鋼所長伍堂卓雄氏は十六日午前八時卅分商相官邸に小川商相を訪問かねて昭和製鋼所が中心となつて研究をドイツに委囑してゐた貧鑛處理法(クリプ式直接精鑛法)につき今日までの結果は豫想以上の好成績を收めてゐると報告し、種々意見の交換を行つたが、今後技術的研究をなした上で日鐵をしてクリプ會社の特許權買收をなさしめ朝鮮茂山の貧鑛ならびに岩手縣久慈郡の砂鐵を處理せしめることに決定した、なほ日滿間における銑鐵需給問題ならびに統制問題については兩者は近日中再度會見し協議することを約した

滿鐵新貨車製造に 地元業者躍進

來年より能力過剩の情勢

滿鐵の昭和十二年度車輛新造計畫は關係業者一般の豫想では本年度に比し約半減するものと見て豫算の推移に多大の關心が拂はれてゐるが同時にこの情勢は早くもメーカー側に一衝動を與へ新造車輛中、貨車はすべて地元メーカーによつて獨占製作されるのが國家的にも合理的であるといふ論が擡頭し有力化しつつある即ち本年度滿鐵貨車新造は九百三十六輛でこの製作は內地二割四分、地元七割六分といふ比率に分れてゐたのであるが本年度は一層顯著に地元メーカーの躍進を期待してゐるものである、これには大連機械製作所だけでも最近の擴張で一年に貨車一千五百輛を製作する能力を有するに至り、大連汽船ドック工場で年に四百五十輛、更に滿洲造兵廠、滿洲工廠等の能力を加へる時は明年新造貨車數が本年度の數を維持するとしても地元メーカーだけで供給して餘力を生ずべく殊に貨車製造費は一車平均六千圓程度であるため內地メーカーでは部分製品として輸送し現地で組立を行つてゐる現狀で採算的にも地元メーカーの供給能力增大は內地メーカーの進出を自然壓ずるものとされてゐるが尙ほこれが決定的になるまでには曲折を經ることとされてゐる

南滿鑛業の 歐米輸出增加

南滿鑛業社のマグネサイト採掘事業は近來著しく順調に進み本年度は五萬噸に達した、この內大半は內地諸社に仕向けられ、歐州方面にはクリンカーとして輸出されてゐるが本年度は一萬一千噸に達し昨年度の五千キロトンに比し倍額以上伸してゐる、此情勢は來年度には一層の躍進を期待され既に米國より十二年度契約として二萬キロトンがあり歐洲各國と優に一萬キロトンを豫定されてゐるので輸出のみで三萬キロトンを突破すべく同社の本年度の業績は本年度の二倍以上の好調を示すものと豫期されてゐる

電氣協會は 國營案に反對

【東京國通】電力民有國營案(國家管理案)は廣田內閣の重要國策の一つとして近く開かれる第七十議會に提案されんとしてゐるのでこれが態度を決定するため電氣協會では十五日午後臨時總會を開催、五大電力首腦部其他全國各地より會員約一千五百名出席の上電力國家管理案を討議、これが贊否を採つた結果、滿場一致で電力國營案反對決議を行つた、かくして電氣協會では議會を前に全面的反對運動を開始することゝなつた

滿洲製麻會社工場 來春から增産

‖年産千五百萬枚以上‖

滿洲製麻會社においては現在麻袋の一ケ月生産高奉天工場で六十萬枚、大連工場で四十萬枚、一年間に合せて千二百萬枚に達してゐるが全滿の需要は六千萬枚と言はれて居り新製麻袋のみでも三千五百萬枚の需要ありこれに對し漸く三分の一を供給してゐる現狀であるため同社ではかねてよりその供給擴大を期して奉天工場に新設備を進めつゝあつたが愈よ來春には一ケ月三十萬枚の增産設備が完了されることとなつた、これによつて同社は年産千五百萬枚以上の能力となるわけである

壺盧島築港 一期工事着手

鐵道總局は明年解氷期と共に壺盧島築港第一期工事に着手五ケ年計畫を以て工費二千萬圓を投じて呑吐能力年三百萬キロトンを目標に築港工事を開始する事となつた、明年度建設費五百萬圓は既に滿鐵重役會議の決裁を經たので目下羅津港工事に就役中の浚渫船及び小蒸汽船百數十隻を大連に引揚げ手入を行つた上全部壺盧島に廻航し本格的に築港工事に從事せしむることとなつた、尙羅津港明年度工事は主として陸上設備方面に集中第一期工事完成による海上能力三百萬キロトンに對應する陸上施設を整備することゝなり工費二百萬圓を以て明年中に陸上施設を完備する豫定である

日滿アルミ 當期配當六分

【東京國通】日滿アルミでは十六日大阪ビル本社で重役會を開き當期利益金處分案を(配當二分增の年六分)査定來る廿四日の定時總會に附議する筈である

關東州廳 增築を申請中

目下高岡組の施工の下に竣工を急いでゐる關東州廳舍は全廳員の收容に狹隘なる爲現廳舍兩面前方に工費約三十萬圓を投じて增築すべく目下豫算申請中であり通過の上は來春早々入札に附すべく準備を進められてゐる

東京商議會頭 結城氏選任

【東京國通】東京商工會議所では十六日午前本部に臨時總會を開催、鄉會頭辭任に伴ふ後任會頭選擧の結果興銀總裁結城豐太郎氏を滿場一致選任した

日曹人絹パルプ 創立計畫進捗

日本曹達を中心とし日本海電氣、吳羽紡の合作による日曹人絹パルプ會社、資本金一千萬圓の創立計畫は最近に至り愈よ具體化し滿洲葦を主要原料として人絹パルプ生産に着手することとなり初年度生産は一萬五千キロトン目標で既に株式割當も進捗、年內には創立總會を開く筈である

新京稅務署營業稅 決定額と業種

—二十四種八萬三千圓—

新京稅務署昭和十一年分營業稅決定額は業種別に摘記すれば次の如くである

業種	圓
物品販賣業	三八、三九一
製造業	四、〇八八
金錢貸付業	一、六四二
物品貸付業	五
運送業	九六五
運送取扱業	六六五
倉庫業	一六
印刷業	四八九
出版業	二二九
興業場業	二五二
料理飲食店業	一一、一一二
旅館業	三、五〇五
湯屋業	三八二
理髮業	六五一
娛樂場業	五九三
寫眞業	五五〇
席貸業	一、八三三
藝妓置屋業	一、九三二
請負業	一三、一七六
兩替業	九九
問屋業	二、六一三
代理業	四九七
仲立業	六四
周旋業	一四四
計	八三、六九三

滿洲興業銀行の設立に伴つて一般金融界の情勢に自づとそれだけの變化を來すべきことは當然のところ、中でも中小商工業者に對しての金融問題はその關係するところが廣汎であるだけに注目されてゐるものである▲當局者はこれに對して特に中小貸付のために一課を設けるといひ用意に怠りないことを力說してゐるやうだが時は年末、はやくも市中には高利貸の横行が傳へられてゐる▲變轉は時勢の所産には違ひないが、一局面に於いてにしろ時代逆行の姿態が現はれたりして遺憾な事である

土建ニュース

●大連鐵道事務所決定工事

▲埠頭構內自動車庫新築に伴ふ煖房裝置新設工事 九百八十三圓七十六錢 示談 橋本商會

▲大連ヤマトホテル洗濯所便所其他增改築に伴ふ煖房排給水裝置增改築工事 三百三十三圓五十八錢 特命 橋本商會

▲中央試驗所合成瓦斯液化裝置用電力配線工事 百六十二圓七十錢 特命 泰盛工業

▲遼陽給水所鹽素殺菌裝置新設工事 百五十圓三十五錢 特命 三谷政一

●大連保線區

▲旅順線長嶺子驛內建方四五號建物例壞事故復舊工事 百八十八圓九十錢 特命 今井組

●大連工事々務所

▲本社經理部會計カウンター增設其他工事 三百四十五圓 豫特 宅間宏之

▲白金町九四一社屋外六戸疊修繕工事 四百五十二圓 豫特 倉橋周三

▲錦承線葉峰縣●鈴縣鐵路局屋出入口窓鐵格子取付工事 二千二百十五圓 示談 大同組

指名 日滿土木神田組

東山穀倉地を走る 平梅線の價値 (四)

同沿線への輸入經路比較

從來本鐵道沿線及其背後地に於て消費さるゝ日用雜貨其他必需品の輸入經路は大體奉吉線迴り東豐及西安着と開豐鐵路より西豐着後馬車にて輸送さるゝものと四平街、公主嶺、郭家店、開原等より特產の歸り馬車によるものとの三經路に分れ居りて確たる數量は判明せざるも最大集散地たる西安、東豐、西豐、各驛の昨年度に於ける到着實績と有力なる商舖及商務會の言を綜合し歸り荷馬車輸送の數量を見るに左の如くである

イ、東豐驛到着品名別數量(奉吉線より) (キロトン)

品名	數量
麥粉	二、四〇八
鹽	一、四七〇
生果	五三三
洋灰	四〇一
海產物	三一五
綿布	二九二
石油	二四二
鐵及鋼製品	一九八
其他	九、三九九
計	一二、五九八

ロ、西安驛到着品名別數量(奉宮線より) (總) 七、八九八

ハ、西豐驛到着品名別數量(開豐縣より) (總)

品名	數量
麥粉	三、九一一
洋灰	三、〇五四
鹽	二、一六三
生果	七二三
綿布	四二八
海產物	三九二
石油	三三四
其ノ他	三〇、三九九
計	四九、〇九二

ニ、滿鐵沿線より特產の歸り馬車を利用する數量 (キロトン)

品名	數量
麥粉	二〇〇
石炭	一二九
木材	一一一
鹽	一〇九
石油	六九
砂糖	三六
其の他	七、六四一
計	八、二九五

四平街より 約四〇〇 開原より 約四〇〇 公主嶺より 約一〇〇 郭家店より 約一〇〇 其の他より 約二〇〇 計約一千二百キロトンと推測せらるゝが之を品名別に見るに (キロトン)

品名	數量
麥粉	約二〇〇
鹽	約二〇〇
海產物	約一〇〇
農具及鐵作品	約一〇〇
砂糖	約五〇
綿糸	約五〇
其の他布類	約五〇
其の他	約四五〇
計	約一、二〇〇

即ち前記三經路よりの總數量は七萬四千キロトン餘と推定せらる

○、運賃上より見たる經路別入貨數量

奉天發經路別運賃比較表

經路	扱別	品名	滿鐵線經由	奉吉線經由	滿鐵線經由低廉
奉天—西安間	一車扱	麥粉	八、七一	九、三八	〇、六七
		砂糖白	一、八二	[illegible]	[illegible]
		砂糖赤	一、七一	[illegible]	[illegible]
		綿布	一、七五	[illegible]	[illegible]
	小口扱	綿布	[illegible]	[illegible]	[illegible]

經路	扱別	品名	滿鐵線經由	奉吉線經由	奉吉線經由低廉
奉天—東豐間	一車扱	麥粉	一〇、八六	八、五〇	二、三六
		砂糖白	一一、〇八	八、〇二	三、〇六
		砂糖赤	一〇、〇八	[illegible]	[illegible]
		綿布	一、一六	[illegible]	[illegible]
	小口扱	綿布	[illegible]	[illegible]	[illegible]

註、一車扱一キロトン、小口扱一瓩に付て

右表の如く從來奉吉線經由入荷數量中の過半數を占むる西安驛は滿鐵線經由が有利となり、東豐驛は從前通り奉吉線經由到着を見るべく、今、前記總數量七萬四千噸の經路別入貨量を推定するに

滿鐵線よりの入貨は
奉吉線經由西安着の八〇% 四〇、〇〇〇噸
開豐鐵道經由西豐着の三〇% 二、四〇〇噸
歸り馬車を利用せるもの五〇% 六〇〇噸
計 四三、〇〇〇噸

奉吉よりの入貨は
奉吉線經由東豐着 一五、〇〇〇噸
奉吉線經由西安着の二〇% 一〇、〇〇〇噸
計 約二五、〇〇〇噸

勿論鐵道の開通に依り地方民の文化の向上と諸經濟的施設の完備と共に人口も自然增加し之に伴ふ入貨數量の漸增は充分窺ひ知ることが出來る

商況欄 (十二月七日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二一片四分一
同先限	二一片一六分三
紐育銀塊	四五仙〇〇分〇
孟買銀塊	五二留比八分五
米英爲替	四弗九仙四分一
米日爲替	二八弗六〇仙
米支爲替	二九弗六〇仙
スチール株	七八弗八分三
アナコンダ	五二弗八分五
英日爲替	一志一片[illegible]
英支爲替	一志二片[illegible]
日印爲替	休會

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙九二
十二月限	納會
一月限	一二仙三〇
三月限	一二仙三二
五月限	一二仙一九
七月限	一二仙〇九
十月限	一一仙六六

▲印棉 休會

ブローチ・オームラ・ベンゴール 休會

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	一弗三四仙四分一
五月限	一弗二九仙八分一
七月限	一弗一七仙四分一

▲カルカッタ麻袋 青筋 休會 鐵筋 休會

金銀市況

●上海標金 本寄 二〇六、二 歩 ‖

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 賣 一〇三、三〇 買 一〇三、七五

▲倫敦向 第一回 賣 一志二片三二分三 買 ‖ 第二回 賣 一志二片三二分三 買 ‖

▲紐育向 第一回 賣 二九弗一六分一 買 ‖ 第二回 賣 二九弗一六分九 買 ‖

▲大連爲替 ▲上海向 一〇三、〇〇

▲阪神日米爲替 第一回 二八弗八分五

▲阪神日英爲替

各地株式市況

第二回 一志二片一六分三一〇〇〇

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	高値	引
東新	一三九、一〇	一三九、七〇	—
鐘新	一八一、五〇	一八一、八〇	—
滿鐵	七九、七〇	—	—
大新	六〇、五〇	六〇、五〇	—

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄	引
大新	六〇、五〇	六〇、七〇
東新	一三八、八〇	一三九、二〇
鐘新	一八二、五〇	一八二、八〇
日產	七六、七〇	七六、八〇
日魯	六四、一〇	六四、五〇

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
品新	一五、〇三	一五、〇三
五豆	一〇、一〇	一一、一〇
鈔新	—	—
錢新	一三八、五〇	一三八、七〇
滿鐵	六〇、五〇	六〇、一〇
東新	四七、八〇	—
二產	七六、八〇	七六、五〇
日新	一八二、七〇	一八二、七〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
日取	一三、九〇	—
東新	一三九、一〇	一三八、九〇
大新	六〇、五〇	—
日產	七六、八〇	七六、六〇
五品	一五、三〇	—
豆新	一七、一〇	—
鐘新	一八二、五〇	—
滿毛	三二、〇〇	—
優光	四〇、〇〇	—
滿鐵	六〇、〇〇	—
同新	四八、〇〇	—
電甲	三五、〇〇	—
同乙	三二、一〇	三二、〇〇
東拓	一三、〇〇	—
滿興	三六、五〇	—
日魯	六四、五〇	—
東亞	—	—

各地商品市況

▲大阪棉糸

限月	寄付	大引
十二月限	二四八、〇〇	二四〇、四〇
一月限	二四二、九〇	二四三、一〇
二月限	二三五、一〇	二三七、一〇
三月限	二三三、五〇	二三四、六〇
四月限	二三八、九〇	二三八、四〇
五月限	二三六、六〇	二三九、四〇
六月限	二三六、六〇	二三七、〇〇

▲大阪棉花 當限 六六、五〇 六六、四五 先限 七〇、二五 七〇、二五

▲大阪人絹 當限 六六、八〇 六六、七〇 先限 六五、九〇 六六、一〇

各地特產市況

▲大連大豆

限月	寄付	大引
袋入	七、八〇	七、七五
十二月限	七、八〇	七、七六
一月限	七、七九	七、七五
二月限	七、八五	七、七七
三月限	七、八六	七、七九
四月限	七、九五	七、九五

●同豆粕

限月	寄付	大引
三等現物	二、六〇	二、六〇
十二月限	—	—
一月限	二、二〇	二、一五
二月限	二、一八	二、一七
三月限	二、二〇	二、一五
四月限	二、二〇	二、一五

●同豆油

限月	寄付	大引
現物	二五、〇〇	二五、〇〇
十二月限	—	—
一月限	二五、〇〇	二四、八〇
二月限	二、〇〇	二五、〇〇
三月限	—	—

新京取引所市況 (十二月十七日前場)

品目	寄付	引	出來高
現物 大豆	三三、六〇	—	一車
高粱	—	—	—
小豆	三五、四〇	—	一車
玉蜀黍	—	—	—
包米	—	—	—

●大豆

限月	寄付	引	出來高
十二月限	六、八〇	六、七五	四三車
一月限	六、八〇	六、七〇	八二車

●高粱

限月	寄付	引	出來高
十二月限	四、七三	四、六六	五車
一月限	四、八〇	四、七〇	七車
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝刊

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三一二五　營業局專用(3)三一二〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水盛内之介

事變の見透しつけば日支交渉再開されん

孔行政院長代理意思を表示　支那側近く正式提案

【上海十七日發國通】西安事變の日本側對策に關する中央からの訓電は十六日午後外、陸、海三出先當局へそれぞれ到着したので、川越大使は十七日午前十一時官邸に喜多陸軍、本田海軍兩武官の參集を求め、現地聯絡會議を開いたが、目下の支那時局に對しては日本側として好意的靜觀の態度を持することゝなつた模樣である、なほ去る十五日の南京における須磨、張群會見で支那側に日支交渉再開の意思があることが判り十六日の須磨總領事と孔祥熙行政院長代理との會見でも右とほゞ同樣の意向を孔祥熙氏から表明した趣で、西安事變の見透しがつき次第支那から正式に日本側へ交渉再開を提案して來るものとみられる

諾を得た旨發表した、孔祥熙氏は太平洋標準時の十七日午

中央軍西安を包圍

學良軍退路を斷たる

【上海十七日發國通】國民政府の發表によると、北方を大迂回した中央軍の先鋒部隊は十六日夜西安の西北十五哩の咸陽を占領し、同地にあつた學良軍と激戰を展開し、今曉五時中央軍は遂にこれを占據した

【上海十七日發國通】中央軍の咸陽占領によつて西安は腹背に敵を受け、全く包圍され學良軍は退路を斷たれるに至つたが、中央軍の追擊急を極め、このため一兩日中に西安をめぐる攻防戰が展開され、壯烈な肉彈戰に入るものと豫想されてゐる

廣東省駐屯軍續々北上

【廣東十七日發國通】消息によれば、何應欽氏より急遽漢口への集駐命令に接した廣東駐屯中央十八軍長羅卓英氏は所屬部隊に北上準備を命ずると共に粤漢鐵路局に對し車輛の廣東進駐を命じ既に先發隊の九十三師甘麗初軍は十六日夜半北上開始、引續き十一師黃維、十四師霍揆彰、六十七師李樹森の各師も陸續北上せんとしてゐる、これで廣東省內防駐の中央軍は若干の特科部隊を除き全部廣東を引上げることゝなり、余漢謀氏は麾下部隊に換防命令を發した、これがため十六日粤漢鐵路局では暫時一般人の旅客輸送を停止する旨公布した

陸空軍洛陽に集結す

【上海十七日發國通】張學良軍討逆總司令何應欽氏は遂に十六日南京、杭州、南昌等にある陸軍航空隊の各一部に對し洛陽に集結するやう命令した、よつてまづ杭州飛行隊の十機は十七日未明根據地を出發、折柄の雨空を衝いて北上一方南京に駐屯する空軍も十七日朝南京を出發洛陽に向つた、若し天候が許せば十七日西安の上空を飛び學良軍に空から降服勸告の傳單を撒き最後の反省を促すはずであると

中央軍買收進み劉師長降服

【上海十七日發國通】中央軍に達した確報によると學良軍第百五師長劉多荃氏は張氏の態度に不滿を抱き中央軍に買收されて降服したと傳へられる、なほ中央側は大部隊の陣地を敷くとゝもに一方ではこの種の買收切崩しに一段の拍車をかけてゐる

學良、馬匪軍の拋込に狂奔

包頭所在の歐亞航空所員の語る所によると、西安事變勃發以來蘭州、寧夏、西安間に於て歐亞機の連絡飛行益す頻繁に行はれてゐるとのことであるが、此の裏面には張學良軍が馬鴻逵共匪軍の抱き込み工作が盛んに行はれてゐるものとみられてゐる

孔行政院長代理南京から放送

【サンフランシスコ十六日發國通】アメリカN・B・C放送局では西安事件に關し行政院長代理孔祥熙氏に放送を依賴した結果、十六日同氏の快

佛山縣城襲擊匪は趙尙志匪と判明

背後にソ聯の使嗾

佛山縣城匪襲事件に關しては其後續々ソ聯側の不法な尻押しに關する確證が擧げられてゐるが、さきに地盤關係上襲擊匪團は夏雲楷匪と目されてゐたところ、最近に至り從來東部國境に蟠居し人民戰線を標榜する最兇惡匪趙尙志の率ゐる總數百二十名の一團なることが判明した、同匪はかねて東部國境からソ聯側に通じてゐたが最近は佛山縣に移動してなほ通ソし完全に赤化二、三名のソ聯人指導者を有する外、總數百二十名中に二十名ほど十四、五歲のピオニールに比すべきものさへあると言はれてゐる、なほ佛山縣城襲擊當時縣城內には明かにソ聯人が散在して狀況偵察を行つてゐたとのことである

趙尙志匪一味常家屯襲擊

十三日午後六時趙尙志の一味騎馬匪約二十名が烏雲縣常家屯を襲擊せる狀況は次の通りである、即ち赤旗を掲げた一團は南方より侵入し來りまづ常家屯分駐所を燒却、馬十二三頭、毛皮製品、衣類等數點を强奪、さらに滿系警士一名郵便配達夫一名を拉致し該地點に一泊したる後北方上流方面に逃亡したが、行く〱附近村落に傳單を撒布し赤化宣傳を行ひつゝ行つたと言はれてゐる

ソ聯騎兵不法越境し監視隊員狙擊

外交部より嚴重抗議

十七日黑河外交部辦事處より外交部への入電によれば、去る十日午前十時卅分愛琿縣興隆屯附近監視隊員吳長齡ほか一名が連絡のため興隆屯より達音に向ふべく目的地より廿支里の黑龍江氷上を滿洲國側の江岸に沿つて進行中、突如ソ聯側ミハイロフスカヤ村附近に潛みたるソ聯騎兵五名のため十五、六發の銃火を浴びせかけられた、これに對し監視隊員は何等應戰するところなく靜かに後退し、約三十分にしてソ聯兵の後退するを待つて同地點を通過した、これがため彼我の間には交戰銃火を交へるの不祥事を免るゝを得たが、この事件において注意すべきは、わが方が明かに滿洲國側を通行していさゝかも越境の事實なきにも拘らずソ聯兵が氷上に進出し來つて國境を侵犯、不法にもわが方に銃火を浴びせかけ、剩つさへ彼等には追擊せんとする氣配さへみえた點である、この ソ聯側の不法越境射擊行爲に對し外交部では十七日辦事處を通じ在黑河ソ聯領事に對し嚴重抗議をなすところあつた

〝蔣氏は健在なり〟

ド氏の報告を南京から放送

【東京國通】絶望を傳へられる蔣介石氏が無事西安にありとのニュースが十六日午後十一時南京放送局から放送されこれをキャッチした支那大使館では許大使以下の人々が不安と焦燥から一轉ホッと安堵してゐる、報道の內容は大要左の通りである

蔣氏の顧問ドナルド氏が十四日西安に急行蔣氏に會つたが、蔣氏は第四十二師長馮欽哉邸に在り健在である張學良氏は數次にわたり蔣氏と會見、自己の意見即行を迫つたが、蔣氏は「中央に建議せよ、余は現在考慮し得ず」と拒絶的態度を表明してゐる、ドナルド氏は十五日飛行機で洛陽に歸着惡天候に阻まれて飛行を斷念、目下汽車で南京に歸還しつゝある

前七時四十五分(滿洲時間十七日午後十一時四十五分)「蔣介石氏の監禁について」の題で南京放送局より放送全米に中繼されるはずである

といふもので依然蔣介石氏の生命の危險は去らずとするも一應愁眉を開かせた譯である

汪氏倫敦出發

【香港十七日發國通】ロンドンで療養中中央政府の急遽歸還要請電に接した中央政治會議主席汪精衞氏は十五日正午ロンドン出帆の船で歸國の途についた旨當地に入電があつた、香港入港は一月三日の豫定である

柏木訓導榮轉

室町尋常高等小學校訓導柏木寶丸氏は今回四平街地方事務所社會主事に榮轉近く赴任

南京政府要人十名密に洛陽に向ふ

【上海十七日發國通】歐亞航空公司のユンケルス大型機第十九號は十六日朝より南京へ飛び九時十一分南京において十名の要人を乘せて洛陽に向つた、この大型飛行機につき同公司側では「この飛行機は借切りだから」と稱して全然發表しないが、聞くところによるとこの飛行機を借切つたのは政府當局であり、乘客はいづれも政府の高級人員であるといはれてゐるが、時節柄極めて注目されてゐる、なほ支那側の消息では中央、中國の兩銀行では十七日飛行機で巨額の紙幣を洛陽に送附すると傳へてゐるがおそらく戰費に充當するものと信ぜられる

擧を敢行したが、この空爆によつて即死十八名、負傷五十名を出したといはれる

廣西側は當分靜觀

機熟せば行動か　中央進出の野心滿々

【廣東十七日發國通】今次の西安事件に先立ち張學良と廣西側との間に事前の諒解があつたといふことは張學良の容共、親ソ主義に徵し俄かに信を置き難いが、張學良との連絡はすでに相互に代表を交換し反蔣運動には相當程度の連絡があつたことは事實であり現在學良代表が桂林に駐在してゐることも廣西側は認めてゐる、しかして今次事件に對し廣西側が中央に宛て單におざなりな保境安民の電報を發したのみで未だ何等の事件をも發表しないでゐることは中央に相當うす氣味悪い感じを與へてゐる樣に見受けられるしかし李宗仁、白崇禧兩氏としては南京政府が支柱を失ひ悲嘆にくれてゐるのにつけ入つて火事泥的行動に出づれば徒らに國民の支持を失ひ延ては自個の政治的生命をも失墜せしめるであらう事を充分承知してをり、かつ彼等が蔣介石氏なき後の後繼者の一人として自他ともに認めてゐる今日、徒らに功を急いで輕率な行動をとることなく事ら事態の推移を注視しつゝ策謀を續け、中央乘出しの足場をかため、南京政府部內の統制みだれ再び地方割據勢力擡頭し來り國內混亂するに至れば其機に乘じ何等かの名分をかざし時局收拾に乘出せば多少反對はあつても蔣介石氏とは對等的人物であり、かつ武力なくしては威令の行はれ難い支那の現狀よりみて當分は依然靜觀態度を持し客觀的狀勢が中央乘出しの機運熟せるをみて表面的行動に出るであらうとの觀測が有力である

平和機構案米總會で可決

【ブエノスアイレス十六日發國通】米洲平和會議は十六日總會を開催した結果、米洲平和機構案その他九案を提案一擧に可決した、うち最も注目される米洲大陸內外において平和を危殆ならしめる事態が發生した場合、共同に協議し平和的に解決するを目的とした例の米洲平和協議條約案の可決に當つては本件は別に有效期間を定めず、但し調印國政府は一ケ年間の豫告をもつてこれを廢棄することが出來る旨附加されてゐる

日本で最初の大審院特別裁判

來春、神兵隊事件公判開廷

【東京國通】現行刑法はじまつて以來最初の內亂豫備陰謀罪として大審院豫審部で審議を進められてゐた辯護士天野辰夫および陸軍中佐安田鐵之助、前田虎雄、鈴木善一等五十四名にかゝる神兵隊事件は係判事たる東京刑事地方裁判所兩角豫審判事の意見書に基き同院刑事第一部泉二裁判長(新檢事總長)係りで公判開始の可否を更に愼重に審理中であつたが、遂に十七日右意見書通り被告五十四名全部を內亂豫備陰謀罪として本件を大審院の特別裁判に附すとの日本最初の決定があつた、よつて池田大審院長はこの決定に基きいよいよ近く正式に特別裁判の裁判長を任命する段取りである、かくて事件の發生以來實に三年半振りで公判開廷の運びとなつたが、裁判長は大審院刑事第四部長判事宇野要三郎氏が任命される筈で公判開始は來春四、五月頃の見込みである

豫審決定事實

【東京國通】昭和八年七月七日午前十一時內閣總理大臣官邸における閣議開會中を期し飛行機により內閣總理大臣官邸および警視廳に爆彈を投下してこれを合圖に被告人前田虎雄を總指揮者とする地上行動隊は一齊に蜂起し內閣總理大臣官邸、警視廳、內大臣官邸、政友會本部、民政黨本部、社大黨本部、日本勸業銀行ならびに海軍大將山本權兵衞、政友會總裁鈴木喜三郎、民政黨總裁若槻禮二郎氏等の各邸宅を襲擊してこれに放火し、總理大臣齋藤實子以下各國務大臣、各政黨總領等を殺害し、警視廳、勸銀等を占據し戒嚴令施行に至るまでこれを死守することに定め諸般の準備を進めをりたるもその後同志中に動搖ありたるため一ケ年このの決行を延期し、更に同月十一日午前十一時首相官邸における閣議開會中を期し、前同樣の手段方法により暴動をなすの手筈を整へ、同月十日夜以來東京市澁谷區明治神宮前會館その他において待機中首腦部前田虎雄、鈴木善一以下行動隊數十名檢擧せられ、前記暴動計畫は未だ實行の運びに至らずして止みたるものである

革命軍飛行機マ市を爆擊

【マドリッド十六日發國通】スペイン革命軍爆擊機十八臺攻擊機二十七臺は十六日午後一時十分銀翼を連ねマドリッド市の上空に現れ、猛烈な爆

日暹親善朝日機大阪へ歸還

【大阪國通】純國產機翼に日本シャム兩國親善の使命を果して十七日午前八時十分盤谷飛行場を出發した鵬型號は惡天候惡氣流と鬪ひつゝ三時三十五分無事大阪飛行場に安着した、尙同機は十七日中に一氣に歸京の豫定であつたが、十七日は大阪に泊り十八日晴れの入京をすることゝなつた

人事往來

▲尾龍嘉秋氏(東京大和工作所)十七日來京　都ホテル
▲小林秀氏(東光商會)同

目耳

新京附屬地の心臟部である金泰洋行橫吉野町、日本橋の三叉點に▼東二條通、日本デパート界の親玉三越が進出するといふ話がぱつと擴がり師走の巷に波紋を畫いてゐる▼中でも寢首をかゝれた以上に驚いた商店協會では直ちに緊急會議を開き▼過去三十年間粒々辛苦地盤を死守して今日に至つたものを▼おめ〱內地資本家に橫取りされてたまるものかと結束を堅めた▼同地帶一千餘坪を買收し株式組織で一大ビルディングを建設しやうといふことに決定した▼この問題は本年早々本紙上でヒントを與へた筈である當時商店協會では餘り關心を持たなかつたやうである▼しかし今からでも遲くはない一致協力附屬地商權確保のため目的貫徹に向つて邁進されんことを切望する▼暮の巷に熊公が飛び出し全市に警戒網が張られた▼歲末狂躁曲の景物にしては餘りに大き過ぎる▼お互に身邊の御用心が第一

社說

對支方策の確立
陸軍の見解表明

一

支那政局の動向に對して、今後の情勢の展開は豫斷をゆるさぬものありとして帝國政府としてはいかなる事態に直面しても直ちにこれに應ずるだけの諸準備を整へしばらくその成り行きを靜觀するといふ態度を決しこの方針を持續してゐる。それはまさしく待機的靜觀と稱されるにふさはしい態度である。ところでわれわれは、陸軍當局が現在の支那に對して有する見解について知ることを得た、そこでは先づ第一に支那四億の民衆の康寧と東洋の平和を確立維持することが願はれて居り、この大精神に立つて內亂的情勢が速かに收拾されて圓滿なる終局に達せんことが望まれてゐる

二

支那國民大衆の生活といふことを根底に置いて考へることは、われわれが支那の諸問題を取扱ふ場合つねに忘れなかつたところであるが、近時の日本の諸方針政策の聲明にこのことが明確に表現されるに至つたことはわれらの愉快に感ずるところである。支那民衆の生活の平安幸福をねがふが故に、權勢爭奪のためにする舊軍閥者流の私慾暴逆行爲は排擊されなければならぬ。それはまさに舊軍閥者流の悪の標本であつて天人ともに許さぬところであると痛烈に批判されてゐるところに、はげしい排張、反學良の氣勢が現はれてゐる。なほ更らに張學良一派によつて容共が叫ばれ共産主義の導入が企てられてゐることに對して、斯くの如きは支那赤化百年の禍根をなすものとして嚴しい批判を下してゐる。

三

斯くして支那爲政者に要請するところは、赤化の陷穽に陷らず、善隣協調の大精神の上に立ち速かに危局を打開し圓滿なる收拾の實をあげんことである。だが國民政府の現構成とそこに策動する諸派閥の勢力を見れば、一應の危機の收拾は出來得ても、その後に來るものが果して善隣協調の大精神に立つての方策を踏み出し得るか否かは大きな疑問に屬する。むしろそれは至難事であると考へられる、それはその局に當るものに、眞に自國國民大衆の康寧と東洋の平和とが祈念されてゐるか否かによつて決定されることには違ひないが、現實の支那の政治的機構の上に立つては新しい合理的な局面の導出は決して容易でないであらう。われわれはいはゆる待機的靜觀といふ態度は一時の間のものであると解し、將來の事態の推移に應じて周到且つ彈力性ある對處が實行されることを期待しなければならぬ、この際日本の對支方策の統一貫徹は特に緊要である。

わが對支貿易殆んど無影響
東亞輸出組合の見透し

【大阪國通】大阪東亞輸出組合では十六日午後各部聯合委員會を開き商工省の諮問にかゝる支那西安事件の影響と今後の見透しについて協議した結果、目下のところ天津方面に極く僅かの積出し中止要望があつた以外には上海はじめ南支方面の動きには何等影響はない現狀より推して假令蔣介石氏の死が確實となつたところで英米各國では依然として國民政府を支持すべく結局蔣の一時的動搖以外にわが對支貿易には大した影響はあるまいといふに意見一致した

鐘紡、大日本紡朝鮮進出企圖
人造纖維を製作

【東京國通】大日本紡ならびに鐘紡の二社は朝鮮進出を期し淸津と平壤とに夫々敷地を買收し豐富な石炭と水力を利用し、自力發電による人絹工場建設を計畫し、來春早々着手、兩社とも朝鮮工場を利用して將來ステープル・ファイバーならびに同製品を一貫的に經營の方針で北支進出の餘勢をかつてその二大紡績の朝鮮進出は多大の注目を惹いてゐる

砂糖關稅
据置に決定

【東京國通】今回の稅制改正による砂糖消費稅の引上げは砂糖の小賣價格を騰貴させ、國民生活に重大悪影響を及ぼすものとして大藏省では小賣價格決定の基準をなすジャバ糖輸入採算點の引下げを計るべく砂糖關稅率の引下げを考慮中であつたが、最近の米價高の結果臺灣の砂糖耕作地が縮小傾向にあり製糖會社が甘蔗買上げ値の騰貴に苦しんでゐるのでさらに關稅引上げにより業者に與へる打擊を考慮し、一方ギルダー貨が平價切下げにより再低下の懸念があることを理由として今回は現在通り据置くことに關係省の間に意見一致した、しかしながら大藏省では砂糖の生活必需品たる性質に鑑みギルダー貨安定後は單獨に砂糖關稅引下げの意向を有するとゝもに消費稅引上げが消費者に轉化されざるやう市價騰貴を防止することゝなつた

豆粕相場
五圓臺突破

【大阪國通】最近强調歩調を辿つてゐる豆粕相場は產地の減收豫想及び歐洲筋の買ひつけ旺盛に加へ支那動亂の影響で產地並に大連における特產相場の連騰等强材料の輻輳で最

久原氏審理は
明春開始

【東京國通】元遞相政友會顧問久原房之助(六八)氏は二・二六事件に關する叛亂幇助の重大な嫌疑を受け、東京軍法會議の取調を受けてゐたが、十四日不起訴處分に決定、犯人隱匿關係のみにつき東京地方裁判所檢事局に移された、この結果檢事局では同事件係の檢事であつた木內檢事の後を受けた思想部主任市原檢事を係りとして一件書類の審理を行つた後直接取調べの開始となるはずであるが、久原氏の召喚は明春となる模樣である

斷乎として「權益を護る」
漁業條約帝國政府方針決定

【東京國通】廣田首相、有田外相、永野海相、寺內陸相、島田農相は十六日の樞密院本會議散會後宮中に居殘り五相會議を開き日ソ漁業條約につき重要協議をとげたが、まづ有田外相より外務當局の所信を述べソ聯側に對し嚴重抗議猛省を促し、これが急速調印方を要求する確固なる意嚮を披瀝し廣田、永野、寺內、島田四相よりも種々重要意見を開陳、結局

一、ソ聯側の猛省を促し同條約の調印を急速完了するやう嚴重督促すること
一、もし翌年二月の競賣期に至るも調印をせざる場合にはわが權益確保の手段に出づるとゝもに交渉を進める
一、しかして權益確保の實行手段に出づるため帝國政府は堂々正義に立脚して警備の任務を遂行すること
一、斷乎不正行爲の存在を許さゞる牢固たる決意をなすこと

に意見一致をみ、同問題に關する根本方針を決定した

勞働統制委員會
冀東苦力に先優權與ふ

當局發表―支那人勞働者の入滿に關してはかねて國策として制限するの方針を樹立し康德二年度は四十萬、康德三年度は卅六萬と漸減せしめつゝある所來年度は五ケ年計畫の第一年目に當り新規事業の勃興見透せらるゝにより十二月十二日開催の勞働統制委員會に於ては之に即應する爲來年度入滿許可數を三十八萬人と定め就中冀東苦力に關しては冀東地區と滿洲國との特殊關係に鑑み優先的許可を與ふることゝなつた、將來に於ては國內滿人の使用增大を圖ると共に內地人の招來を促進し事業膨脹に伴ふ需要は可及的に是等に依りて補充し國外のみに重點を置きし建國前の方法を排除する意圖である

陸軍關係學校
志願者激增

【東京國通】近代戰法の發達につれ非常時皇軍の基幹をなす將校、同相當官の補充方法については深甚なる考慮がはらはれ陸軍士官學校はいよいよ來年度から本科校舍を神奈川縣座間に移轉、外國留學生生徒隊校舍も牛込區河田町に分離新築、經理學校でも十一年度から豫科生徒を新たに採用する等教育に劃期的改善に努めてゐるが、陸軍ではこのほど明年の士官學校、經理學校豫科生徒の採用試驗を終了し全國各軍師團より報告を集め目下集計を急いでゐる、それによれば士官學校生徒志願者は昨年度の八千九百八十八名から一萬百廿二名に激增經理學校志願者も多數增加を見てゐる模樣でカーキ色萬能時代の若人の軍人に對する憧れを如實に物語つてゐる

日本捕鯨船に凱歌あがる
日新丸豫期以上の好成績で

【下關國通】ノールウェイ、イギリスの各國捕鯨船隊を向ふに廻はし氷山漂ふ南氷洋に群る巨鯨を追つて活躍、捕鯨日本のため萬丈の氣を吐いてゐる太洋捕鯨所屬捕鯨母船日新丸を首班とする捕鯨船隊は本月八日來完全に各國をリードし、百パーセントの操業成績をあげ、明年三月中旬引揚げの豫定を一ケ月早め二月中旬華々しく凱旋することになり十六日早朝日新丸から下關林兼本店に次の如き入電があつた

十五日現在にて既に製油高三千噸に達した捕鯨數も亦本期に入り毎日豫定數を超過、この分であれば早くも來年二月中旬には豫定の二萬噸を得て凱旋することゝならう、僚船圖南丸をはじめ本月八日よりはノールウエー、イギリスの各捕鯨船もほとんど本船近くにて操業中だが毎日日章旗が斷然トップを切つてゐる

三浦商大學長
辭表提出

【東京國通】東京商大學長三浦新七博士は一昨年いはゆる商大白票事件の混亂を收拾すべく郷里山形より出馬、爾來その任に當つたが、その後校內全く平靜に歸したので就任當時自分は火消役として出たものので鎭火すれば直ちに引退するとの聲明を實行すべくこのほど文部當局に辭表を提出、去る十四日の教授會にこの旨報告した、これに對し教授會は突然のことゝて百方留任を懇請したが、三浦學長の辭意頗る固く到底飜意困難なので已むを得ず辭意を認め來る十八日改めて教授會を召集、教授中より後任學長の選擧を行ふことゝなつたが後任には同校の長老教授上田貞次郎博士が有力である

佐藤囑託
日本で滿洲國の本義を說演

目下東京に滯在中の總務廳秘書處囑託佐藤和泰氏は內地において滿洲國の建國の本義につき甚だしく認識不足なるに慨嘆し、左の如き日程で講演を續け建國精神の徹底のため老軀を提げて奔走しつゝある

一、駐日大使館員一同に松井參事官司會の下に講演
一、十二月七日九段軍人會館において留日學生の幹部級および學校職員に講演
一、同十二日廣田首相に會見
一、同十三日松平宮相に會見

講演の內容は建國宣言、即位詔書、回鑾訓民詔書、賜協和會勅語をもつて大綱とし、滿洲國が何故東亞の平和を維持するか何が故に世界人類の福祉を增進するか、何が故に協和會は生れたか、さらに盟邦日本の仗義援助とは如何なる意義精神たるかを大綱目とし朝野の人士に建國の本義を唱道し多大の感激を與へてゐるなほ佐藤氏謹述の回鑾訓民詔書術義は畏くも宮內大臣を通じて乙夜覽に供され佐藤氏は光榮と感激の淚にくれてゐる

外務辭令

【東京國通】
特命全權公使フィンランド國駐劄兼勤被免　白鳥敏夫

滿鐵辭令

新京青年學校指導員　下村延喜
委囑
委囑を解く(十二月三日)
赤峰警務段長を命す(十二月四日)　下村延喜
鐵道總局
職員　畑中武三郎
新京列車區鐵嶺車掌心得を命す(十二月一日)
新京保安區電氣助役
職員　武田政吉
安東保線區技術助役を命す(十二月十一日)
新京中學校
講師　小野快一
新京中學校教諭に任す(十二月七日)

時差改正
滿鐵社告發表

滿洲國の標準時は昭和十二年(康德四年)一月一日から現行標準時より一時間を早めることに決定したので滿鐵にては列車の運轉時刻改正に關し十六日社告第四百十號を以つて左の如く發表した即ち

新標準時は現行標準時より一時間を早めらるゝ結果現行標準時に準據して定めたる現行列車運轉時刻とは一時間の差異を生ずることゝなりたるをもつて新標準時移行と共に列車運轉時刻を一時間繰下げ列車連絡及取扱上支障なきを期したるものなるにつき此の點特に誤解なきを期せらるべし尙本改正は前述の如く實際には何等現行と差異あるものにあらず單に列車時刻に一時間を加算して實施さるゝものに付云々

右改正により例へば現行新京驛發午前九時の「はと」に乘車せんとするものは一月一日以降は午前十時に乘車すればよいことになる

熱、錦兩省旗制

熱河省及錦州省內旗制に關する勅令は十七日公布されるが熱河及錦州兩省內の蒙旗は現在は法律上認められたる制度に非ずと雖も永く崩壞することなく慣習上嚴として存在し一定地域を基礎として多の國家事務及地方公共事務を處理し其の實質地方公共團體と異なるところがない玆に慣習上の旗を法律上の制度となし之を地方團體として國家の監督の下に地方公共事務の處理に遺憾なからしめんとするものである

熱河省及錦州省內旗制

第一條　本法は熱河省及錦州省內に存する旗に之を適用す
第二條　旗の名稱及區域は別表に依る
第三條　旗は法人とす官の監督を承け從來慣例に依り認めらるる範圍內に於て其の公共事務並に從來慣例に依り及將來法令に依り旗に屬する事務を處理す
旗の行政は第一次に於て省長之を監督し第二次に於て蒙政部大臣之を監督す
第四條　旗內に住所を有する蒙旗人は其の旗住民とす
旗住民は法令又は慣例に從ひ旗の財產及營造物を共用する權利を有し旗の負擔を分任する義務を負ふ
第五條　旗は旗住民の權利義務又は旗の事務に關し旗條例を設くることを得
旗は旗の營造物に關し旗條例を以て規定するものを除くの外旗規則を設くることを得
旗條例及旗規則は一定の公告式を以て之を告示すへし
第六條　旗の重要なる事務に關し旗長の諮問に應せしむる爲參與を置く
參與は名譽職とす旗長の諮問に答申す
參與の定數及其の選任に關する事項は蒙政部大臣之を定む
第七條　旗制第四章の規定は本法の旗に付之を準用す

附則

本法は康德四年一月一日より之を施行す

熱河省＝喀喇沁左旗從來の區域、喀喇沁中旗從來の區域、喀喇沁右旗從來の區域、敖漢旗敖漢左旗、敖漢右旗及敖漢南旗の從來の區域、錦州省＝吐默特右旗從來の區域、吐默特左旗從來の區域

熱河省及錦州省內旗制を施行する地域に於ける蒙政部大臣の權限に關する件

蒙政部大臣は熱河省及錦州省內旗制を施行する地域に於て熱河省及錦州省內旗制第三條の規定に依り旗長の權限に屬する範圍の行政事務を掌理す

附則

本令は康德四年一月一日より之を施行す

省公署官制中改正の件

省公署官制中左の通り改正す
別表「熱河省」の項「區域」の欄中「及建平各縣」を「建平及翁牛特左翼各縣旗」に改む

附則

本令は康德四年一月一日より之を施行す

興安各省公署官制中改正の件

興安各省公署官制中左の通り改正す
別表「興安西省」の項「區域」の欄中「翁牛特左翼」を削る

附則

本令は康德四年一月一日より之を施行す

熱河省及錦州省內旗官制

第一條　熱河省及錦州省內の旗を通じて左の職員を置く

職	員數	任
旗長	七人	薦任
參事官	七人	薦任
事務官	六人	薦任
警正	五人	薦任
屬官	十七人	委任
警佐	八人	委任
技士	二人	委任
巡官	七人	委任

第二條　前條職員の各旗の定員は旗長及參事官を除く蒙政部大臣之を定む
第三條　旗長は省長の指揮監督を承け法律命令を執行し旗內にて慣例に依り從來扎薩克の權限に屬する行政事務を管理す
第四條　旗長は旗內の行政事務に關し職權又は特別の委任に依り管內一般又は其の一部に旗令を發する事を得
第五條　旗長は所部の官吏を指揮監督し薦任官以上の進退に關し省長に上申し委任官以下は之を專行す
第六條　旗長は警察署長に對し其の職權事項の一部を委任することを得
第七條　旗長は警察署長の處分にして成規に違ひ公益を害し若は權限を犯すものありと認むるときは其處分を取消し又は停止する事を得
第八條　旗長事故あるときは參事官其の職務を代理し旗長、參事官共に事故あるときは上席の官吏其の職務を代理す
旗長は旗の官吏をして其の事務の一部を臨時代理せしむることを得
第九條　參事官は旗長を輔佐し旗行政の機務に參劃し其の命を承け事務を掌る
事務官は上司の命を承け事務を掌る
警正は上司の命を承け警察に關する事務を掌る
旗勤務の警正は警察事務の執行に關し旗長の命を承け旗內の警佐以下の警察官吏を指揮監督す
屬官は上司の指揮を承け事務に從事す
警佐は上司の指揮を承け警察に關する事務に從事し部下の警察官吏を指揮監督す
技士は上司の指揮を承け技術に從事す
巡官は上司の指揮を承け警察に關する事務に從事し部下の警察官吏を指揮監督す
第十條　旗の分科規程は蒙政部大臣の認可を受け省長之を定む
第十一條　旗內に警察署を置く其の名稱、位置及管轄區域は省長之を定む
第十二條　警察署長は警正又は警佐を以て之に充つ但し地方の狀況に依り巡官を以て之に充つることを得
警察署長は旗長の命を承け警察衞生及消防に關する事務を掌理し部下の官吏を指揮監督す
第十三條　旗に警士を置く委任官の待遇とす
警長及警士に關する規定は蒙政部大臣之を定む

附則

本令は康德四年一月一日より之を施行す

商況欄
(十二月七日後場)

海外經濟電報

●上海標金　前引　二五四、五
●上海爲替

日本向	
第一回 賣	一〇四〇〇
第一回 買	一〇四二五

倫敦向	
第一回 賣	一志三片三二分ノ一七
第一回 買	一六分九

紐育向	
第一回 賣	二九弗四分三
第一回 買	一六分三

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、一〇	一五、一〇
豆新	—	一〇、五〇
錢鈔	—	—
東新	一三八、五〇	一三八、七〇
滿鐵	六〇、〇〇	六〇、一〇
二新	—	四七、八〇
日產	七六、六〇	七六、五〇
鐘新	一八一、五〇	一八一、七〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三、九〇	—
東新	一三九、一〇	一三九、一〇
大新	六〇、五〇	—
日產	七六、八〇	七六、七〇
鐘新	一八一、六〇	—
五品	一五、五〇	—
豆新	二〇、一〇	—
同新	—	—
電甲	三五、〇〇	—
東拓	三三、〇〇	—
滿興	二六、五〇	—
滿毛	二〇、五〇	—
優先	三三、〇〇	—
日嘗	六四、一〇	—

手形交換高(七日)

	枚數	金額
金票	六六三枚	八九七、五三一、七〇
國幣	二〇四枚	七九四、〇九四、九一

新京取引市況(十二月七日後場)

現物(一石値段)

	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—

定期(混合百斤値段)

	寄	引	出來高
大豆 十二月限	六、八七	六三	三三車
一月限	六、八三	六八	二七車
二月限	四、六三	—	一車
高粱 一月限	四、六三	—	一車

恐るべき滿洲煤煙の特殊性に就て（中）

醫學博士 堀江憲治

昔から北海道、秋田あたりでは山背風が吹くとリユウマチスや喘息や腦溢血が多いといはれ、またドイツ、北歐でもフエインといふ風が吹くと同じやうな現象が起るといはれてゐる、感冒が流行するのは空氣が乾燥してカラ風の吹くとき常に多いのである

右の 現象は天氣や氣候の狀態のみでは說明のつかぬ問題であつて、こゝにリユウマチスや呼吸器病などはイオンとの關係が問題になるのである

最近イオンの人體に及ぼす働きは陽イオンは刺戟的に作用して昂奮、不眠、頭重、頭痛、血壓亢進、不快感などの作用があり、他方陰イオンは一般神經系統、殊に末梢神經の昂奮性に對して鎭靜的に作用し催眠、鎭咳、制汗血壓下降などの働きをするのである

すなはち陰イオンが少くて陽イオンが多くなるとビル氏病となつたり、陰イオンの多くて陽イオンの少ない時、特に秋の明月の夜には誰でも爽快を覺えるのである、從つてデドンネ氏といふ學者は

われわれが若し電位零の大氣中に生活すれば二代、三代の後には不姙のためその他の疾病を起して種族の退嬰滅亡を招來するだらうとまでいつてゐる

人工的に發生させて人體の治療的效果のあるのは陰イオンである

この 陰イオンを最初に治療に應用したのは一九一〇年ステフエンス氏であつて、彼はリヨウマチス、バセドウ氏病、更年期障碍、神經痛、不眠症等に有效であると云つてゐる、わが日本でも伴塚氏は重陰イオンを應用して高血壓症に著しい治療的效果のあることを唱へてゐる

かやうに空中イオンといふものは吾人の想像以上に人體に重大なる影響を持つてゐるのである

日本と滿洲との間における地理的ならびに氣候風土の差異特に氣溫の變化が血液成分に函數的に變化を惹起せしめることは考へられる、これに關して今日まで充分なる研究がないが向後滿洲における保健衞生を考へる場合には最も緊要なる問題といはねばならぬ

最近慈惠醫大の毛利博士がハワイにおける日本人の第二世第三世になつて約五年乃至三十年にして體質が一變し第一世と第二世の體質が根本的に相違することを指摘せし事實よりしてもその土地の風土環境を異にした場合には如何に內地日本人と在滿日本人第二世第三世の體質上の變化を齎らしてゐるかは容易に想像され得るのである

殊に 滿洲の冬は一年の過半數を占め目張りの家に蟄居生活をなし外に出れば煤煙の影響を受けるのである、一般に煤煙そのものが人體に惡いものであるといふ觀念が先入主になつてゐる樣であるが煤煙それ自身は直接に人體に毒瓦斯の樣に弊害を與へるものではない、この點は新京塚本院長の御說の通りで矢鱈に煤煙そのものを恐れて戶外運動を阻止す可きではない

東邊道討伐軍の活躍

滿軍の新戰術に兜を脫ぐ匪團

投降と通軍續々！

【通化國通】北部東邊道五地區（臨撫・輯安、通化、金柳、濛輝）に亘つて行はれてゐる今度の滿軍の掃匪成績中特に注目されることは投降匪賊が著しく增加してゐることである

匪賊達は今まで討伐隊の浴びせる

十字火 を潜つて岩陰にかくれ乍ら人眼につかぬ山寨に逃げ歸るのを常套手段としてゐたが、この手の裏を行く滿軍の新戰術のため遂に逃げ場を失つた爲であらう、よく訓練された滿軍は便服を着て農耕にいそしむふりをしながら匪情をあつめることが出來る、日本軍と違つて言葉も風俗も匪賊と共通してゐることが滿軍の强味だ、通匪は今でも絕無ではないが、それよりも通軍といふ現象がどんどん起つてゐる、匪民分離、軍民一致の傾向が次第に強くなつた、また匪情を偵知した滿軍便衣隊は山をわけて山寨を發見することにもたけてゐる

東邊道 の地理に明い點も滿軍の非常な長所だ、山寨はかうして片つぱしから燒拂はれるので匪賊達も立つ瀨がないわけである、投降した匪賊が口を揃へていふのだから間違ひはない、投降匪が相當多數に上ること、また張科長をはじめ老獪な匪首がその中に含まれてゐることは十月一日から十二月十一日までのつぎの調査でわかる

月日	匪首	匪數	部隊
十月十七日	明山	一六	駐通溝第五連
十月廿二日	雙勝 老東山	五〇	輝南駐屯部隊
十一月一日	趙思明 老長青	四六	金柳地區司令部
十一月四日	雙山 雙紅	一六	步十六團第五連
十一月十一日	李尙德	一二	同
十一月十二日	四合	一五	金柳地區司令部
十一月十八日	張科長	七一	（內家族九）第一憲兵隊
十一月廿一日	土匪	八	第三教導隊第二營
十一月廿四日	同	二	步兵十六團
十一月廿九日	實龍	二九	通化治安隊
十一月廿九日	得勝軍	一二	輯安地區司令部
十二月一日	二虎	二	步十六團第五連
十二月三日	北來好	二〇	輯安地區司令部
合計		三〇三	

小田部隊 共產匪を殲滅

【奉天國通】十四日午後四時半頃撫順縣庄家西溝附近掃蕩中の小田部隊長の指揮する〇〇名は朱海樂及び共匪の合流匪約百と遭遇、交戰一時間にして西方に擊退、更に追擊を加へると共に附近農民の協力を求め該匪の逃走を防ぎ夜の明けると共に再び追擊、各地より馳せ參じた小田部隊麾下の木村〇隊、福田〇隊、和田〇隊を合せ同日午後合流匪を擬子嶺の谷間に追詰め直ちに壯烈無比の一大肉彈戰を演じて匪四十數名を斃し匪首朱海樂以下十餘名負傷せしめ四散せしめた

滿洲弘報協會披露宴

【奉天國通】滿洲弘報協會創立披露宴は十五日午後六時より鹿鳴春において開催されたが、臧奉天省長、竹內總務廳長、三浦特務機關長、宇佐美總領事、于軍管區司令官、關屋地方事務所長、加藤憲兵隊長等在奉顯官をはじめ官民百餘名出席、高柳總事長に代つて大西奉天支社長より弘報協會の設立概要を披露し弘報協會の使命を述べ、宇佐美總領事より謝辭激勵の言葉を述べ主客歡談に入り盛會裡に閉會した

王英部隊進擊中

【德化十六日發國通】蔣政權瓦解を契機として蹶起した內蒙義軍はすでに全線に對して激勵を下し、十五日來王英部隊は四子部落を突破、武川、固陽に向つて進擊中である、李守信部隊主力は商都に待機中であるが近く〇〇に向つて猛攻を開始すべく、興和北方南濠塹方面にある張復棠部隊もまた興和方面の趙承綬部隊に猛擊を加へてゐる

年末臨時列車

旅客殺到に備へ

總局列車を增發、增結

で五千人を消化せん

【奉天國通】鐵道總局では年末の日本內地歸省旅客の洪水に備へて十二月廿七日より三日間奉天、釜山間に臨時急行を五本增發するとゝもに廿四日より年末まで急行「のぞみ」および「ひかり」に二、三等列車を增結して旅客輸送の緩和をはかることゝなつた、この臨時列車で年末までに五千人以上の旅客を消化し得る豫定でこのほか年末買物列車として大連、哈爾濱間各列車ならびに區間列車に許す限りの客車を增結することに萬全を期してゐる、增發急行列車左の如し

一、十二月二十七、八、九の三日間奉天發釜山臨時急行第百八列車運轉（朝鮮線は朝鮮時間）奉天發廿二時、安東著三時四十五分、安東發四時十分、京城著十三時四十分、同發十三時五十分、釜山著廿二時十五分、同列車は釜山にて關釜連絡船第八便（夜間便）に接續

二、廿八、九兩日奉天發安東行第五十二列車を安東より臨時急行第百二列車として「ひかり」に先行して釜山まで直通運轉、奉天發九時十分、安東著十六時卅五分同發十七時、京城著二時同發二時七分、釜山十時五十分、同列車は關釜連絡船第二便（晝間便）に接續

三、廿四日より卅一日まで、奉天發「のぞみ」および新京發「ひかり」に二、三等を增結する

日滿同一標準時採用で

滿鐵、總局一時間繰下げ

ダイヤ變更は行はず

—明年不合理の諸點を訂正—

【奉天國通】滿鐵では十六日社告第四百十一號をもつて日滿同一標準時採用に伴ひ、明春一月一日より日本中央標準時による旨發表、右と同時に鐵路總局においては社線及び國線列車時刻を一時間繰下げを實施することになつた、すなはち社、國線現行ダイヤは本年十月一日改正されたばかりであり朝鮮線、北寧線歐亞連絡ならびに船車連絡等の關係で明年一月一日よりの再改正は絕體的に不可能なので鐵道ダイヤは變更なさず、標準時改正に伴ひ、一時間繰下げを行ふことゝなつたもので明年のダイヤ改正において根本的な改正を行ひ、不合理なる諸點を訂正することになつてゐる

讀者の領分

投稿歡迎 中不返

信用の置けぬ郵局

郵憂生

今夏牡丹公園のベンチで五六枚の宛名の違つた葉書を拾つたが未配達のものらしかつたのでその儘ポストに入れた事があつた

その後來るべき郵便が來ぬ事が再々あるので滿洲國將來の郵政上の御參考にもと思ひ態々頭道溝の郵局まで行つて前記の事實も申述べ且つ又斯くの如き事の再三あるにあらずやと受付氏まで申述べた事があつた

その時の郵局當事者の答へは至極穩當なものであり「絕對に左樣な事はあり得ない御拾ひになつた葉書も多分未配達のものではないだらうと思ふ今まで斯樣な風聞すらあつた事はない」と斷言せられたので小生も郵便と言ふものゝ性質上左樣あるべきであり又常識上あり得ない事だと納得したので引き下つた

處がその後も必ず來るべき手紙が來ず甚しきは自分自身が出張先から出した手紙が二本も續けて不達の事あり驚き入つた次第である、因つて試みに十一月二日より十五日間に亘り葉書又は封書を市內各所の街ポスト（郵局ポスト）に投函自分宛に差出して見た所次の通りの數字が表れた

四日以來到著のもの 二通
五日同 一通
六日同 三通
七日同 四通
九日同 一通
遂に不達のもの（三十日以上經過す） 六通

此の數字を郵政當局者如何に見らるるやあり得ざる事のあつた右の不達六通は如何に處理せられたるものなりや市內より市內への郵便に最少四日を要すると言ふ事實は余りにも不便過ぎると思はれる此の拙き一文に依つて多數の人々が思ひ當る事實を持つて居られる事を發見されるだらう、願くば滿洲國郵政發達の一助の爲め發表せられん事を

土地用語辭典編纂

協和會地籍整理局分會では、滿洲國の地籍整備ならびに土地制度確立に邁進中の國務院地籍整理局助力の意味をもつて土地用語辭典の編纂を計畫、地籍整理事務ならびに土地行政に資し、且つ土地問題、政治經濟研究に貢獻することゝなつた、題してこの種未開拓の編纂事業は難事業中の難事業に屬し、分會單獨の力ではこれが完璧を期することが不可能なるに鑑み同分會自ら語彙の蒐集選擇に當る傍ら一般よりも原稿を募集することゝなつた

編纂方針としては、地籍整理一般土地行政に必要なる土地用語を內容とし、主力を滿蒙に置き倂せて日、鮮、支および外國語中主なるものを收錄語彙は八千乃至一萬語を目標とし、これを一項一解主義の下に解說するはずで、出版期日は明年五月末日の豫定である

應募者は規定の原稿用カードに用語を記載、これに讀方、註釋、出來得べくんば用例、原語、出典を附記し「滿洲帝國協和會地籍整理局分會」宛送付されたいと、なほ採用語には一語每に薄謝を呈するはず

滿洲國財政部發行裕民獎券中彩号票

第三十三回裕民獎券中彩號碼

自康德三年十二月二十二日起持中彩號碼券者在各地代賣所（限得彩金未滿壹百圓者）及滿洲中央銀行各地總分支行（限得彩金在壹百圓以上者）憑獎券兌付得彩金（甲乙丙丁四組號碼相同）

康德三年十二月十六日 滿洲國財政部

頭彩 壹萬圓(1)	三彩 壹千圓(1)
10,722	10,570
附彩 得頭彩號數之前後號數 參百圓(2)	附彩 得三彩號數之前後號數 伍拾圓(2)
10,721	10,569
10,723	10,571

二彩 參千圓(1)
42,851
附彩 得二彩號數之前後號數 壹百圓(2)
42,850
42,852

四彩 壹百圓(23)

2,294	22,669
2,959	27,708
5,288	27,760
9,721	30,925
15,497	32,144
16,453	34,391
19,381	35,648
20,014	37,464
	38,565
	43,528
	44,190
	44,866
	45,499
	45,931
	48,343

五彩 五拾圓(48)

73	4,524	40,723
339	6,445	41,070
2,648	7,630	43,386
	8,274	44,266
	9,507	44,432
	10,881	44,514
	11,178	45,095
	12,753	45,373
	14,443	45,695
	14,587	46,380
	15,833	46,564
	15,967	47,630
	17,321	47,898
	17,967	
	19,437	
	20,569	
	22,077	
	22,283	
	23,075	
	23,634	
	26,266	
	27,401	
	28,427	
	28,479	
	29,086	
	29,401	
	34,186	
	35,879	
	36,925	
	37,839	
	40,181	
	40,569	

六彩 拾圓(240)

		4,035	9,478	16,519	25,639	30,539	38,580	46,443	48,670
		4,067	9,782	16,789	25,808	30,590	38,628	46,493	48,747
		4,267	10,237	17,296	25,922	30,992	39,088	46,537	48,823
		4,629	10,418	17,385	25,948	31,123	39,128	47,185	49,006
		4,949	10,669	17,405	26,005	31,564	39,165	47,271	49,027
		5,065	10,970	17,759	26,044	32,238	39,564	47,488	49,407
		5,111	11,238	18,484	26,179	32,397	40,074	48,288	49,478
		5,429	11,343	18,599	26,397	32,719	40,136	48,405	49,514
		5,466	11,347	18,998	26,670	32,927	40,301	48,669	49,618
		5,486	11,533	19,779	27,422	32,963	40,773		
		5,711	11,599	20,007	27,444	33,138	41,131		
		5,756	12,313	20,134	27,537	33,172	41,519		
		5,808	12,481	20,172	27,742	33,435	41,809		
		6,188	12,505	20,445	27,806	33,696	42,141		
		6,293	13,013	20,446	28,201	33,869	42,249		
		6,629	13,120	20,660	28,224	33,880	42,402		
		6,644	13,421	21,056	28,461	34,388	42,499		
134	2,008	6,739	13,808	21,707	28,507	34,565	42,559		
151	2,112	6,774	13,966	22,032	28,596	35,683	42,922		
155	2,116	7,025	14,278	22,281	28,605	36,129	43,054		
327	2,324	7,117	14,327	22,726	29,004	36,365	43,099		
467	2,509	7,126	14,507	23,212	29,019	36,608	43,543		
567	2,550	7,172	14,610	23,684	29,101	36,676	44,015		
674	2,701	7,202	14,620	23,916	29,574	37,142	44,521		
694	2,764	7,752	14,732	24,340	29,579	37,249	44,595		
813	2,862	7,804	15,297	24,368	29,844	37,264	44,686		
873	2,909	8,240	15,340	24,603	29,851	37,601	44,848		
1,203	3,074	8,244	15,364	24,663	29,983	37,740	45,383		
1,221	3,382	8,697	15,414	24,691	30,076	37,973	46,081		
1,262	3,442	8,800	15,669	25,198	30,349	38,294	46,164		
1,463	3,509	8,890	16,038	25,401	30,380	38,300	46,245		
1,864	3,573	9,134	16,040	25,496	30,381	38,344	46,421		

七彩 五圓(600)

		2,838	4,946	7,078	10,202	13,307	16,107	19,288	21,876	24,629	27,286	30,081	33,286	36,168	38,196	40,701	43,007	45,706	48,957
		2,858	4,980	7,082	10,261	13,413	16,231	19,345	21,923	24,653	27,294	30,279	33,298	36,185	38,317	40,756	43,166	45,798	48,990
		2,953	4,995	7,169	10,350	13,686	16,369	19,386	22,114	24,778	27,417	30,303	33,601	36,188	38,443	40,792	43,169	45,855	48,994
		3,006	5,102	7,214	10,399	13,712	16,397	19,563	22,117	24,907	27,423	30,318	33,608	36,204	38,569	40,852	43,220	45,868	49,046
		3,050	5,117	7,231	10,409	13,718	16,774	19,564	22,142	24,948	27,526	30,357	33,654	36,272	38,576	40,870	43,222	45,917	49,087
		3,070	5,144	7,237	10,766	13,783	16,878	19,691	22,160	24,969	27,798	30,400	33,695	36,309	38,637	41,079	43,261	45,937	49,198
		3,092	5,162	7,326	10,794	13,873	16,892	19,743	22,387	24,988	27,885	30,411	33,718	36,378	38,706	41,086	43,304	45,973	49,213
		3,174	5,184	7,368	10,828	14,233	17,044	19,850	22,561	25,006	27,929	30,786	33,744	36,601	39,000	41,109	43,401	46,087	49,285
		3,184	5,409	7,386	10,983	14,294	17,052	19,965	22,699	25,064	28,017	30,858	33,875	36,827	39,195	41,117	43,438	46,114	49,294
		3,303	5,541	7,477	11,079	14,312	17,057	20,062	22,753	25,210	28,021	30,866	33,907	36,842	39,205	41,132	43,733	46,214	49,327
		3,323	5,560	7,545	11,216	14,402	17,112	20,106	22,808	25,211	28,034	30,918	33,994	36,851	39,213	41,187	43,767	46,225	49,469
		3,350	5,650	7,559	11,299	14,641	17,115	20,132	22,852	25,288	28,045	31,048	34,023	36,939	39,260	41,217	43,919	46,450	49,554
82	1,980	3,363	5,750	7,709	11,327	14,676	17,180	20,222	22,939	25,368	28,128	31,298	34,289	37,186	39,276	41,581	43,967	46,519	49,607
153	2,009	3,378	5,755	7,932	11,544	14,683	17,201	20,374	22,971	25,406	28,359	31,422	34,368	37,190	39,277	41,626	43,990	46,579	49,617
348	2,040	3,538	5,804	7,976	11,545	14,711	17,222	20,531	23,011	25,448	28,436	31,586	34,389	37,204	39,313	41,720	44,051	46,686	49,990
415	2,093	3,578	5,815	8,085	11,558	14,795	17,391	20,701	23,134	25,463	28,758	31,703	34,406	37,223	39,344	41,789	44,089	46,782	49,997
452	2,219	3,609	5,851	8,221	11,711	14,844	17,564	20,735	23,140	25,562	28,845	31,711	34,509	37,402	39,409	41,830	44,192	46,810	
503	2,241	3,641	5,914	8,410	11,908	14,941	17,827	20,778	23,301	25,862	28,981	31,875	34,564	37,404	39,426	41,869	44,410	46,826	
663	2,350	3,665	5,915	8,634	12,177	15,042	17,842	20,820	23,370	25,883	29,128	32,016	34,575	37,408	39,468	41,871	44,433	47,321	
795	2,375	3,866	6,236	8,658	12,242	15,140	17,915	20,876	23,416	25,898	29,183	32,358	34,922	37,451	39,514	42,128	44,507	47,462	
854	2,402	3,886	6,254	8,732	12,403	15,196	17,965	21,001	23,622	25,904	29,206	32,450	35,092	37,481	39,534	42,148	44,676	47,596	
914	2,560	3,957	6,315	8,912	12,471	15,200	17,970	21,040	23,635	25,934	29,347	32,495	35,299	37,616	39,773	42,150	44,792	47,627	
987	2,661	3,969	6,381	8,923	12,503	15,303	18,014	21,177	23,699	25,996	29,439	32,616	35,350	37,738	39,811	42,176	44,828	47,666	
996	2,718	3,975	6,501	9,033	12,677	15,312	18,067	21,242	23,702	26,210	29,447	32,665	35,368	37,776	39,998	42,208	44,887	47,711	
1,004	2,729	4,016	6,522	9,110	12,739	15,332	18,095	21,333	23,754	26,240	29,553	32,667	35,411	37,792	40,032	42,239	44,911	47,911	
1,116	2,737	4,063	6,743	9,221	12,799	15,427	18,129	21,429	23,917	26,327	29,667	32,680	35,482	37,848	40,086	42,434	44,919	48,074	
1,301	2,775	4,171	6,837	9,406	12,907	15,553	18,199	21,489	23,976	26,354	29,715	32,801	35,550	37,928	40,126	42,459	45,133	48,145	
1,314	2,778	4,280	6,917	9,508	12,937	15,569	18,535	21,583	24,296	26,389	29,842	32,817	35,907	38,033	40,215	42,583	45,300	48,158	
1,376	2,786	4,301	6,941	9,613	13,044	15,645	18,558	21,590	24,337	26,450	29,973	32,866	35,988	38,110	40,299	42,611	45,356	48,382	
1,403	2,790	4,422	6,981	9,659	13,116	15,718	18,651	21,655	24,371	26,659	30,014	32,945	36,075	38,120	40,502	42,622	45,414	48,739	
1,609	2,796	4,786	7,031	9,803	13,258	15,771	18,936	21,789	24,437	26,680	30,029	32,950	36,082	38,147	40,551	42,652	45,416	48,810	
1,705	2,806	4,912	7,056	9,953	13,273	15,874	19,198	21,798	24,606	27,078	30,049	33,240	36,141	38,175	40,554	42,768	45,550	43,844	

末彩 壹圓(4,999)
與頭彩末字相同者 2字

家庭

皮膚の荒れに 油と鹽の家庭若返り法

△……安くて一番手輕です

◇……皮膚の荒れや小皺を治し血色を良く生々した肌をつくるといふ――血色の悪い人や荒れ性の人にとつて効果百パーセントの新しい手當をお知せしませう。

◇……先づ顔の汚れをコールドクリームですつかり落し、別にアルモンド、オイル又はオリーブオイル（いづれも藥屋にあります）を瓶のまゝ熱湯の中に入れて温めてから、掌にとつて顔、頬等にたつぷりとつけます、そしてしづかにゆる〳〵と油が肌に浸みこむまでマッサージを致します終つたらガーゼで油を拭ひ次に少量の燒鹽（普通の食鹽でもよい）を指にとり、顎から頬額と上の方へ向けて小さい圓を描き乍ら摩擦致します。鹽がなくなれば、途中で補足しながら皮膚が紅潮するまで行ひます。其のうちに皮膚がポツ〳〵あたゝかく血行が盛になるのが、ハッキリと自分にもわかります。

◇……マッサージが終つてから鹽氣をとるには、もう一度オイルを脱脂綿に含ませたもので、拭つて下さい最後に微温湯で洗ひます

お料理獻立

三鮮火鍋

鷄肉を叩いて卵を割り混ぜ、片栗粉少々加へて練り合せて親指のあたま程にまるめます米粉（春雨に似てゐるもので乾物屋にあります）を微温湯に浸してやはらかくし、食べ頃に切ります。椎茸は軟くして石づきをとり、鮑はうすく切り、長葱斜切りにしたら、それらをお皿にもつておきます。鍋はほんたうなら火鍋ですが、すき燒鍋で結構です。骨スープに醤油と味淋を加へて調味したものを煮立て、前に準備した材料を順次に煮ながらおつゆといつしよに召上つて下さい。なほ三鮮火鍋とは新鮮なもの鍋の事で、材料はこの通りでなくても季節のもの三種位を主としてすればよろしうございます。

炒火鍋

蠣をよく洗つて水氣をきり、……

長葱は一寸五分位に切り、更にそれを縦に繊切りとしますすき燒鍋にラードを敷いて火にかけ、葱を入れ、甘味噌に味の素を混ぜたものを葱の上に置き、骨スープを徐ろに加へて沸き立つたところへ蠣を入れて、煮ながらいたゞきます

蕪蒸し

お寒い時に美味しいお料理でございます。材料は種々と數の多い方が美味しうございますが、お家庭向には三品でも二品でもよいのでございますから、お有合せのものを取りまとめておこしらへ下さいませ。

【材料】（五人前）
中蕪　十ケ
煮出汁　三合位
醤油、味淋、わさび　少々
卵白　二ケ分

外にとり、穴子、百合根、かまぼこ、芝えび、くわゐ、銀杏、三ッ葉、麸等普通のお茶碗蒸しの材料を適宜にお使ひ下さい。

お茶碗に入れ、上から上から蕪の卸したもの上卵白を合せたものをかけて蒸し、濃いあんをかけてすゝめます。

キャベツのスープ

鳥のガラを利用致しました ごく經濟的な、そして榮養の多いお料理でございますキャベツの無い時は、白菜でなさつても宜しうございます。

【材料】（五人前）
キャベツ　七十匁
玉葱　中位のもの四分一ケ
パセリ　少々

今日の話

△明治初年のこと、華族や士族にも商賣を許されましたのが、明治四年の十二月十八日であります。
△東京市街に始めて瓦斯燈の點火を見ましたのが明治七年のやはり十二月十八日。
△アメリカのライト兄弟が勤力による最初の飛行機を飛ばせてから、五年目西暦一九〇八年のこの日には世界最初の懸賞飛行に第一位の榮冠を獲得しました。

雪國スナップ

山形縣北に百年一尺し…土地の人はなれたもので宮置に見る通り町の娘さんが特有のモンペ姿でお買物の處

ラヂオ

けふの番組

十八日（金曜日）（M・T・C・Y 新京放送局）

朝

六・五〇 ラヂオ體操（東京）
七・一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
七・一五 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七・四〇 朝の音樂（大連）
八・三〇 經濟市況（東京）
八・四〇 建國體操
九・四〇 經濟市況（大連・新京）
一〇・〇〇 家庭講座（大連） お正月料理講習（三） 今西ツネノ
一〇・二〇 料理獻立（大連）
一〇・三〇 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況（大連）
一〇・四〇 經濟市況（東京）
一〇・五九 時報（東京）
一一・四〇 ニュース（東京・新京）

晝

〇・〇一 經濟市況（大連・新京）
〇・二〇 晝の演藝（レコード）
二・〇〇 經濟市況（大連・新京）
二・五〇 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京・新京）
三・三〇 經濟市況（大連・新京）
四・二〇 ニュース（鮮語）
　放送劇（鮮語） 白鳥會
五・〇〇 子供の時間（大阪） 連續漫畫劇 いたづら日記（終） 十二月の巻

夜

六・三〇 講演（京都）
七・〇〇 長唄 横笛
七・三〇 落語 あわて者 柳家權太樓
八・〇〇 管絃樂（東京） 近代及現代音樂定期演奏（第十二回終） 日本放送交響樂團 指揮 山田耕筰
　一、牧神の午後への前奏曲 ドビュッシー作曲
　二、交響詩「死の舞踏」 サンサーンス作曲
八・三〇 時報・ニュース
九・〇〇 爐邊夜話（第四夜）
九・三〇 ニュース再放送
一〇・〇〇 北滿の時間

十四日ラヂオの広告送り出ます、申込は2-2651弘報協会へ

近代現代 音樂定期演奏 管絃樂（第十二回）

後八・〇〇 東京より
日本放送交響樂團 指揮 山田耕筰

一、牧神の午后への前奏曲 ドビュッシー作曲

長唄 横笛

落語 あはて者

後七・三〇 東京より
柳家權太樓さん

煤煙防止座談會 ⑨

設備に許可制 瓦斯なら煤煙は絶無

座長 引き續き特殊會社電業公司の方の特に御意見がございましたら――最近鐵路北の發電所の故障などありましたが……

是安 小池さんは歸つたよ一寸遲かつた

座長 歸られましたか、では電々の三井さんに一つ

三井 私電々の三井であります、もう確定されたので別に申上げる事もございませんが唯委員會が出來たのでありますがそれを今後何う云ふ風に發達さして行ふかと云ふ事は幹事其他でお考へと思ひますが何うも斯く云ふものは何時も線香花火でありますがさう云ふ事がないやうに繼續してやり又或期日でも定めて防止デーを作り新聞もラヂオも市民も總出で其日一日は煤煙防止と云ふ事で塗り潰ぶすと云ふやうな式に行かなければ嘘だと思ひます、他に色々達成の方法もあると思ひますが――それから矢張り煤煙は有害なりと云ふ風にしないと何うかと思ひます人を殺しはしないが此の程度の害わある、然しそれを戸外に出るなと云ふのではないが此の程度の害はあると云ふ事は最も必要だと思ひます、他に意見を持つて居りません

佐藤 電々の方で宿舎をお建てになつて居りますね將來も建てになると思ひます多數の建築でありますが、あれに就て方針を伺う云ふ風にやつて居られますか

三井 今のは集中煖房をやつて居ないやうでありますが之は研究しなければならないと思ひます

座長 それでは河瀨さん一般防止設備改善と云ふ事に就て研究もおありのやうに思ひますから簡單に一つ……

河瀨 私唯今青山君から惨々コキオロサレた河瀨であります、――設備の改善としますと現在設置されて居るものの改善――將來設備されるものの改善斯ふ考へなければならないと思ひますが今設備されて居るもので煤煙檢査に不合格で改善を講ぜられるとしても設備にあるのか人爲的――詰り火夫、機關士の技術が拙つて煤煙が出て居るか先づ研究しなければならないであります、先程からコキオロサレて居るものの運方法を私未だ一度も行つて見て居りませんが果して轉が悪いのか設計が悪いか問題が殘つて居るのでります（笑聲）兩方共許制を採りまして專門員或專門官吏の方に撮影をして……

學藝

雪模様

木曾川徹

一儲けすると云ふ人力車夫の父の喚呵について滿洲に來た十六歳の君子は、よもや喫茶店に働かうとは思つて居なかつた。今頃では土木請負業の下役で難澁してゐる父の生活は毎月たつた一枚の彩票に江戸兒の氣慨も忘れたみじめさであつた。家の生活がどうあらうと君子にとつては詮ない事である。

ともあれ人がする樣に床屋で思ひ切つて鋏を入れて貰つたオカッパ、同僚の美代子に指導して貰つてやつとこさ一人立ちが出來るやうになつたお化粧、好きならすねず色のスカートにこげ茶色のスェーター、こうやつて鏡の前に立つて見ると自分ながら美しいと思ふことがある。陰鬱な家庭の空氣が君子の顏にも映り何處か大人びた淋しさを思はせて、氣のゆるせない美しさを耳たぶの邊に早くも漂はせて居る。

『君子つてのが居るんだせ』

一日八時間營々として働く事に倦屈した連中が、油のかつた七三の頭に櫛を入れ直しながら友人をささやかなデナーに誘ふ。雪の今日など相當の寒さにかかわらず、こうして喫茶店若葉は繁昌して居るのであつた。

『君ちゃんランチ！』

指を二本かざして微笑んで呉れる若人に君子は何日か街で見た連れの男と別れる時にダンサーがした素振を似ねて、少し上目を使ひながら綺麗な齒並をサーヴィスに送つてやる、心の中で朗にOK！と囁きながら。

戀だとはつきり意識しないまでも、好きな渥美に對する氣持は日毎に朗らかに、時には熱ぼたい血潮のざわめきを感じて、その度に心の甘い痛みも感ずる。渥美がいふがままになれる嬉しさテイソウを考へる必要のない清らかな幸福は、君子の職場に對するあこがれを一層深めて居るのであつた。

今日は渥美さん來ないのかしら、と思つて時計を見ると十二時を三十分まはつて居る。薄曇のかかつた窓の外は冷たそうな雪だ、北風に締めつけられてまばらに舞つて居るにの佗びしい氣分をふつと拾つた時

『君ちゃんトーストくんないか、お紅茶と』

立こめる煙草の煙の向ふの隅のボックスで、頭髮を眞中からピッたり分けてダブル紺のサージ洋服で手際よく身をつつんだ永田だつた。

渥美さんはと思つて見た君子はすぐ失望した。すぐにでもとんで行つてききたいところを、ぢつと我慢してコクンとうなづいて見せた君子は心の中でOKと朗に云えなかつたのが悲しかつた。

……永田と渥美さんは何時も一緒だつたのにと思ふとわけもなく目頭が熱くなつて鼻がツーンとした。

—君ちゃんは目が一番可愛なんて何時かの晩渥美のところに泊つた時君子を思ひきり抱いてくれた渥美のあたたかい愛情が消えて行つてしまつた樣に思ふのがつらかつた。

自分でもわからない位ひにふさぎこんで、手にしたお紅茶の小刻みな搖ぎを見詰めながら、永田のところに行くと永田は待兼ねたやうに

『君ちゃん、渥美の奴轉勤するんだぜ』

『轉勤て……』

君子はすぐには了解出来なかつた。

『明日錦州に行くんだよ』

『自分一人で行くの？』

『當前さ！』

事もなげに突ぱねられた君子は取りつく島もなかつた。ボックスにもたれて靴の先を見て居ると、涙が本當にあふれて來た。

× × ×

雪は夜になつてひどく降つた。

君子は今夜は絶對に話したくなかつた。カウンターの樣に身體をもたせて、つくねんとして居ると、渥美の顏が何時迄も、その仕草と一緒に頭の中を占領して居た。

さつき美代子が今夜二人で相談しやうと云つてくれた。だが君子はどう云ふふうに相談するのか見當がつかなかつたでも是非相談する必要があると思つた。

× × ×

店をしまつて吹雪の街に出たのが十二時、やつと見付けた馬車は抱き合ふ樣にして乘つて、美代子のアパートに着いた時には、冷たさで頭がぼーつとして渥美の事も忘れて居た。

三疊の間は薄汚なかつたが亂雜なお化粧品のにほひがプンプンして居たし、それに壁に貼りつけた上原謙のブロマイドがすぐ渥美を思ひ出させ君子はあたたまると共に、又淡い悲しみを感傷し始めた。

美代子は生意氣に、今しがた馬車賃をねぎりたほして逃げた事など闘せざるが如く煙草をふかした。

『君ちゃん喫つてごらんよ煙草位ひ喫はなきゃ駄目めよ』

隣の時計が一時を打つた

『ね相談するつてどうするの』

感傷が一時の音に幾分痛み出して、君子は切り出さざるを得なかつた。

『まあ！相談するつてあんたの事よ！』

美代子はあきれ返つた樣に云つただけで、すぐその後に大きなあくびをしてしまつた。

君子は狐につままれた樣な氣がした。

『でも、どうすればいいんかわからないんだもの』

『だから相談したげるつて云つてるんぢやないの』

君子はすこし恥しい樣な氣がした。

『そのねえ……渥美は色男か知れないけど、十六やそこらの女に姙娠させて、默つてズラカルなんてないわね』

『でもでもぢやないわよ！あんたお腹幾月になるの？』

『幾月つてわからない』

『あきれたもんだ！自分達のやつたことがわからんなんて！』

君子は益々恥しい樣な氣がした、でも後悔などはして居なかつた。

『面倒臭いからこうしたらどう、渥美の行先について行つたら……その方がいいわ第一それより方法がないぢやないか！』

『でも……』

『でもぢやないよ。斷然そうよ！あんたがいい女になるのも又あばづれて落ぶれるのも今が境目よ！頑張らなきゃアねえ！……私旅費位ひ應援したアげる、明日の朝渥美の汽車に乘つちゃいなさい。ねその方がいい』

聞いて居るうちに君子は世の中がつらいやうになつて來た。

『いいわねェ！戀する男を追かけて行く。片思ひだつたらすこしつらいけど、でもついて行つてしまへば渥美だつて愈よ女になるあんたをほつとかないわ』

君子は心の中でこの困難を切り抜けなければならないと思ひ始めた。落着いた先は美代子の話の通りに渥美と又いい仲になれるかも知れない。貧乏な父と母とも別れて。

『どう、快心ついた？』

君子は微がにうなづいた。

『行くときまつたら泊めたアげるし、ぢやなかつたら歸つていただくし……』

チビた煙草を灰皿に叩きこみながら、美代子は寢返つて又あくびをした。そして幾分づるそうに君子の腹をさぐつて見た。

『まだ當分大丈夫だ』

君子はもぢもぢしながら始めて美代子の方を見て恥しそうに笑つた。

『さあ寢よう』

美代子がぶん投げるやうにしてひいてくれた蒲團にくるまると、君子はしみじみと世の中の事を考へた。

美代子はもの大きな寢息をたてて居た。

時々窓をこする雪の音が、ヂリヂリつときこえて來た。

君子の頭はだんだんぼんやりとして來た。

（一一、一二、七）

歳晩記

桃北好澄

相會はぬ日の久しきを書きにつつ離れて思へばすがしきごとし

いのちありてぞ必ず逢はむ日もあれと年賀の文は認めにけり

怠けゐて文も書かざる明暮れをさびしまざらんとす兎にも角にも

新しき年を迎ふと此の日ごろわれは心をつつしみてをり

朝けより吹き入る煤煙の夥しく忽ち散りたまる眼の屆くまで

・血膜炎を病む

眼帯を外して今宵、いささかは安らけきごとし、新聞も讀まずて寢ねむ、衰ろへし視力勞はると、した心つつしむものか、弱くなりにけり

・返歌二首

腦疲勞、血膜炎とつぎつぎに打しだかれて年の瀬をわれは

眼帯を外せし顏を寫しをり病みぬればいたくも衰ろへにける

△滿鐵新京圖書館和漢圖書目錄（上、下二卷）四六倍判各卷三百頁を超ゆるもの、研究家、愛書家にとつて至便なものであらう（滿鐵新京圖書館、非賣品）

△蕉影（十二月號）

凋れ／＼に水音注ぎ池落葉　寺山春帆

朝寒や象牙の箸の舌障り　齋藤錦風

目の觸れたまゝ二句を拔いて置く、前田曙山、阿部みどり、齋藤俳小星等の諸氏が選に當つてゐる（東京市杉並區和田本町一〇八二、蕉影會本部、二十錢）

……本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）……

官場現形記（二〇）

李寶嘉作　大內隆雄譯

【第十八回の十三】

拉達は言つた。

「老師の事は、門生たるものみな力を盡しますよ、だが一事注意を要します、それは我々は靜を以つて動を待つべきだといふことです、彼等がこちらの敎へを請ひに來るのを待つんです。若しこちらから動いて向ふを持ち上げるやうになつてはつまりません」

動使は言ふ。

「さうだ！君の言葉は全くその通りだ、君の言ふ通りにしやう、萬事君に相談する事にする」

× ×

拉達は次の日早朝過道台に挨拶に行つた。門番が言つた「うちの大人は早朝撫台のお呼び出しがあつて出掛けました、そしてお歸りになつてもまだ訪問せねばならん所がありますから仲々ひまが出來ないと思ひます」

拉達はそれを聽き、そのまゝ歸る外はなかつた。

ところで過道台はこの日早朝事實劉中丞に呼はれて役所に行つたのであつた。この日劉中丞は感冒を理由として巡捕官に吩咐けすべての官員の來訪を謝絶してゐた。ただ過道台だけを呼び入れたのであつた。彼を奧の部屋に招じ入れて好意を示したのであつた。

過道台がはいつて來ると、劉中丞は既にそこに立つて待つてゐたのである。

二人は顏を合せ、挨拶をして席に就いた中丞は披衫といふのを着て、帽子も戴いてゐなかつた。先づ冠を上にするやうに言つた。それから「便衣は持つてゐるかね？」と尋ねた。過道台は「持つてゐません」と答へた。中丞は自分のボーイに言つた。

「俺の衣服は過大人が着ても丁度いゝ。俺が新しく作つたあの實地紗の大掛兒を直ぐ持つて來い」

ボーイはそれに從ひやがて持つて來て過道台に着せた、まだ坐らぬうちに中丞が又言つた。

「今日はまだだいぶん早い、點心もまだなんだらう」そしてボーイに言つた。「點心を持つて來い、過大人と一緒に食ふから」

暫らくして點心が並べられ二人は向ひ合つて食つた。食ひながら話したが、それはすべて無駄話でまだまじめな話には到達しなかつた。程なく點心を食べ終つたが見ると過道台は額に豆のやうな汗の玉を出してゐる。それが流れ落ちるのである。劉中丞は彼に上衣を寬がせるやうに言つたそしてボーイに「手拭を持つて來い」と吩咐けた。

そんな事をやつてゐる所に巡捕が名刺を持つて這つて來た。

「己に撤された防軍の統領胡道が面會に見えました」と言ふ。中丞は眼をギロりとさせて言つた。

「おれはあの男に會ふひまなんかあるものか、おれは今日客に會はないと言つて置いたのだ、お前たちは耳を持たんのか！」

巡捕はそれでも「胡道は大事な公用があつて面談したいと仰言るのです」と言ふ。（つゞく）

"熊"つかむ樣な行方、コロ助出て來ず
徹宵の警戒尻目に悠々隱遁
その筈、此奴は前科者

師走の戰慄？ 仔熊脫走曲

安東からお上りの仔熊君が西公園に着いたばかりで故郷を思ひ出したか一夜も泊まらず飛び出した、生れたばかりの仔熊でもまさかの事でもあつてはと公園の小父さんや派出所のコワイオヂさんたちが手に手に棍棒をぶら提げたり、拳銃の引き金に指をかけながら捜がして見たが午後になつても更に發見出來ず、この脫走仔熊のおかげで職を惡くまれ炊き出しのニギリ飯を頰張つて喜ぶものは仔熊退治に狩り集めた苦力連だけ、西公園の吉田主任は徹宵三十餘名の捜査陣を督勵して頭道溝へ通ずる暗渠を始め動物園小屋、木立、崖下グラウンド、誠忠碑裏の松林等"みどり橋"

附近 に殘された足跡を唯一の手がかりに公園內を隈なく捜しても飢と寒さを凌んで何處をさ迷うてゐるものやら杳として行方は判らず捜査網は公園內から伸びて關東軍司令部裏、商業學校々庭、三角地帶にまで及んだがそれでも見つからない一方市中の警戒には各派出所のお巡りさん達が警戒おさ〳〵怠りないまにあの暗がりからノソ〳〵匍ひ出しはせぬかと待つてゐたが、物影一つ見當らず手古摺らしてゐる家出して既に十八時間、小さいくせに人騒がせな仔熊のコロ助君はどこをさ迷つてゐるか、嚴重な三十餘名の警戒網を尻目に巧妙なる潛伏を續け遂に昨夜は發見されず午後九時三十分になつて一たん捜査陣を解いて引き揚げ、後は公園事務所員が

警戒 することになつた、公園內、附近一帶にはその姿を見せず市內で見たといふ人もない限り頭道溝の暗渠內で氷を滑つて下流に下つてゐるにちがひないと見られ十八日早曉係員が決死隊まがひの意氣込みで頭道溝の暗渠を八島通り南口からと日本橋北口から懷中電燈を照して捜査することになつた、なほこのコロ助君はさる七月安東でも一度檻から飛び出た前科ものであるといふから益々手がつけられない

氣狂ひ暖氣、八つ當り
自宅の前の雪は自分で取除けよ
橫着者！嚴重取締る

氣狂ひ暖氣の惡戲で凍つた雪が融け昨日今日の道の惡さに女子供は步けぬ程である、先頃から新京事務局では厚意的に道路の雪をかき集めて捨てて吳れるのをいい事にして自分の家の前を人まかせと虫の良い橫着者揃ひのあまりなのに事務局と新京署と協議の結果汚物取締り規則にも除雪と云ふことは自家の前は綺麗に片付ける樣規定されてゐることでもあり今後は步車道分かれてゐる所は自家前の步道を、區別の無い所は道を中央から半分して必ず降雪と同時に除雪せしめることとし怠る者は注意し聽かぬ時に於ては處罰することになつたが新京署交通取締監督部長は

事務局は各自が自分の家の前の雪を搔き集めたものを運搬捨ててくれるのである、が、それをちよつとも手をつけず自分の家の前を事務局まかせにして置くとは怪しからん事です、それに早朝事務局の人夫を集めて各町に派遣しても一時にそんなに市中全部には行けず行つた頃には凍つてゐるのになかなか困難もするし第一法規にも規定してある程で自分の營業の爲めにもまた公衆道德から見ても自宅の前位は自分でやる可きです この爲めに事務局等ではどの位無駄な費用を使ふことかその費用をもつともつと有効に使ふ道がたくさんあります、今度は嚴重に取締る積りですから今度の樣に惡くなることはないでせう

と語つてゐた

流感患者續出
△……肺炎になる恐れがある

變てこな天候のせいか昨今市中の流感患者は二百餘名に上りなほ續々發生の模樣であるが、この流感の兆候は最初前頭部眉間が痛み二日位經つと全身が痛み四十度位の熱と咳が出で餘病を併發しない限り一週間位で平癒するが、癒りかけに注意しないと肺炎を起すおそれがある豫防方法としてはホーサン水の嗽をすることと、マスクをかける事もよい

道が惡いのに馬車を虐めるな！

凍結期に入つて道路面が非常に滑り交通も甚だ圓滑を欠きがちであるのに馬車に五六人も乘つたりまたは大きな荷物を積んでその上座席に泥靴を投げ出して乘つてゐることは危險でもありまた衞生上の見地より每日馬車の敷布の取り替へ車體の洗濯シーツの張替へと八釜しく云つてゐる當局の取締り方針にも反し公衆衞生からも注意すべき事なるに近頃こふした事を頻々と見た新京署保安交通係では今後鐵道の手小荷物程度以上の長大荷物をつけたり非衞生的なことを認めた場合は嚴重處分するとのことであるが最近指導的立場にある邦人の中にニーヤを威嚇してこふした違反を敢てすることの增加は遺感であるが一例を擧げれば中央銀行の某吏人は十五日引越し荷物の大箱を滿載してその上に乘り座席を泥靴で踏みにぢりたまたま見付けて注意した正服の警官に對し俺は金を拂つてゐるのだ何を干涉するか名刺を出せと啖呵を切つてゐる無軌道振りは係官をして呆然たらしめてゐる

中銀タイピスト採用試驗

中銀のタイピスト採用試驗は十六、十七日同行に於て行はれ多數の職業戰線希望の女性が押しかけた、寫眞は十七日實地試驗中のタイピスト志願者

國際銀公司の"謎" 疑惑愈よ深る
虛構を裏書する齟齬の數々
王氏も遂に大憤慨

王寅恭氏を繞つての國際銀公司のカラクリは益々疑惑の點を續出し新京署でも高等係總動員で確證把握に努めつつあるが、その後の取調につれて判明した虛構の內容を表明する齟齬の數々は

一、王寅恭氏が同公司の理事平田氏に自分の持株は何程であるかと問合はしたるに對し平田氏は貴下の持株は三十圓拂込のもの五十萬株であるからこの價格一千五百萬圓であると返電してゐるが同公司の總株數百五十萬株の中三分の一までのしかも千五百萬圓相當のものを僅か二百萬圓の拂込みに依つて渡すと云ふ點に當局は多分に疑を持つて居る

二、さきに王氏は上京の際平田理事の案內で度々頭山滿氏に會ひ頭山氏よりも種々銀公司の事について話をきき說明も聞いたと云ひ頭山滿氏の寫眞を持つて來て申し立ててゐるのに新京署よりの此の事に關しての照會に對する丸の內署の答には頭山滿氏は同公司とは何等關係なしと云つて來てゐる點を不可解に思つてゐる

三、十七日付航空便で德光氏より王氏に對し契約解除を通告して來たことは既報全文揭載の通りであるがこれに對する丸の內取調べに德光氏は劉萬氏は立會人で決して契約者ではないので自分（德光氏）としては王氏に銀公司の營業權を讓渡する契約はしたが仲介者たる黑龍王と劉萬氏の行爲に面白くない點があつたから內容證明便で取消したのであると證明便とは異つた申し立てをしてゐる

これ等の事實よりして多多喰ひ違ひあるに疑點を置き取調べてゐる新京署に對し四日付航空便を以て平田理事より「當會社の事業に對して貴方（新京署）に於て押收された書類に依つて御存知と思ふが當社は東京、天津等に支店もあり目下開業準備中であるが王氏と德光氏の讓渡契約は正式に行はれてゐるものであるのに王氏を留置取調べてゐるなどは人權蹂躪も甚だしい」と署長宛に抗議を申込み同公司奉天連絡員今井某氏が目下病臥中なるものを全快まで待てずと德光氏から急遽上京を命じ今井氏も病を犯して內地へ飛行機で出發した等東京本部でも愈よ狼狽の色を見せてゐる最近に到り王氏も大きな詐欺にかゝつたと怒り出し平田理事に對し自分の持ち株全部を至急送れ送らねば辯護士同伴上京する旨打電し新京署にも一兩日中に株券の送附なき時は告訴すると言明若し新京署が告訴を受付けて吳れぬなら辯護士を連れて東京に行つて告訴するといきまいてゐる

"三年前からの株だが一回の決算もなし"
京都から新京署に調查依賴

銀公司の取調べを進めてゐる新京署にそのインチキ振りを裏書するやうな手紙が送られた、それは京都右京區西院三藏町二三大角繁治氏と云ひ署名捺印して「御署が銀公司御取調べ中のことを新聞で知りましたが自分は三年前から同公司の株を持つてゐるが未だに一回の決算報告もなく又株券の送附もないので再三催促したところその都度天津、北支方面へ開業準備に出張中とかアメリカ官憲へ登記手續中とか、二、二六事件で手間取つてゐるから少時待つて吳れとの返事であまり埒があかないので目下東京地方裁判所檢事局に調查方を願ひ出てゐるが御署でも徹底的に調查してほしいと云ふものである

新京署長談

これに對し新京署長は

內容の明かでないものを確實なものの如く裝ひしかも文官の名を連ねて何にも知らぬ滿人を欺瞞し多額の金を詐取せんとするとは日滿親善の國是にももとることであり日本人の風上にも置けぬことで引いては經濟界にも影響を及ぼすが如き世を毒するも甚だしい惡辣なにくむべき行爲と創業以來何もせずインチキ極めてゐる內容は他にも迷惑を及ぼしてゐる傾向もあるので徹底的に取調べる

と語つてゐる

城內荒し四人組首領逮捕
寢込み襲ひ大格鬪
谷本、尙刑兩事殊勳

新京署刑事係の極寒凍る中の不眠不休の努力報いられ昭和八年來時には部下三百と云はれ新京、磐石縣附近一帶を荒し廻つた匪賊の大頭目逮捕の凱歌が十五日未明谷本、尙兩刑事に依つて擧げられた、去る十月一日午後七時五十分頃城內東三馬路福緣衞宮書禮（五二）方に四人組み强盜押し入り長男宮長福を

溫床 の上に捻ぢ伏せ頭から布團をかぶせこの有樣に驚き慄へる妻宮劉氏を拳銃を以て威嚇し在り金朝鮮銀行票二百圓滿洲國幣五十圓を强奪逃走した事件があつた

これより先新京署では石碑嶺炭鑛附屬地の金井組苦力宿舍に兼ねてより少しも働かずして身分不相應の服裝をし時々は料亭等にも豪遊する不審な男について苦心內偵すること月餘遂に密偵と知らずして同人の口走つた前記宮方の犯行に緖を得十五日午前五時同宿舍に谷本、尙兩刑事が踏み込み、寢込み襲はれ狼狽しながらも拳銃を持つて頑强に抵抗する賊と大格鬪逮捕せるものであるが、この男は山東生れ任如祥（四十）と云ひ同時に同宿舍內にゐた共犯者毛修令（二十三）も

逮捕 されたが極惡な新京署の辣腕には觀念し前記宮方の幾多の犯行を自白神妙に裁かるる日を待つてゐる

任如祥は昭和八年まで磐石縣に百姓を營んでゐたが、同年八月附近に巢喰ふ忠厚匪賊團の群に投じて以來性來の奸智と惡度胸でたちまち頭角を表し遂に栗山と稱し同匪團三百名を牛耳るやうになつたがたまたま十月滿洲國軍警の討伐隊に襲はれ交戰長時遂に堪えられず死體武器を遺棄して辛ふじて身をもつて逃れ、それ以後は各所に隨時出沒し通り魔と恐れられ强盜脅迫を重ね本年九月二十五日南嶺三田組際同組の苦力をして隱れてゐた毛修令と强盜敢行を相談し十月一日午後六時城內公園に集合し兼てより所持或は手配入手したる拳銃を手に手に部下と宮方を襲つたものである、なほ共犯者毛修令も任に負けぬしたゝかもので昭和八年七月頃吉林省、樺甸縣橫道河に部下四十名を持つ匪團老人連の部下に賊名を細山と稱して入團し八月五日に樺甸縣西方八十支里の處で

滿人 が馬車にて運搬中の糧食三百斤中折帽數十箇衣類等多數を掠奪したのを手始めに强竊盜を重ねる中九月の或日午後六時頃樺甸縣北方の呂大房子の富豪呂某家を襲擊し折惡しく、滿軍と衝突激戰四時間にして滿軍に匪頭老人が射殺されたので單身逃走し磐石縣方面に隱れ惡事を續け乍ら三田組南嶺苦力に洩備されそしらぬ證をしてゐたものであるが、今度の宮方の强盜で舊惡暴露したものである

スケート選手後援會
優秀選手の養成向上を期して
廿一日發起人會開催

新京市民が多期間に於ける唯一の保健體育であるスケートは最近めざましく普及發達し各種目に續々優秀なる選手を輩出し安東、奉天等に對し一大勢力をかたづくりつゝあるが更に選手を鞭撻し進んでは來るべきオリムピックに出場する世界的選手を養成するため、新京スケート選手後援會」を結成することゝなりこれが發起人會は二十一日午後四時から滿鐵事務局會議室で開催會則其他につき協議する筈である

在京各小、中學校は朝九時半始り
列車通學生には特別車運轉

改正時刻の

一月一日から實施される標準時變更について各小學校、中等學校では始業時刻が問題とされ關係者が研究を續けてゐたが本社側からは全線一率に午前十時始りにしてはとの意見があつたが新京は各學校團の意見として午前九時半始り（現在より半時間早目）にすることに大體意見の一致を見た、只問題となるのは室町小學校公學校及び各中等學校の一部列車通學兒童、生徒の通學列車の件で、同問題については赤塚商業學校長學校側を代表して驛長を通じて奉天鐵道事務所へローカル客車運行方の交涉に當ることゝなり、一兩日中に同校長から交涉を始める段取になつてゐる

師走も後僅か 露天商も儲納め
けふから吉野町に夜店

各商店競つて歲末大賣出しに全力を擧げ陳列に宣傳に餘念ないが露天商側も愈よ殘り少くなつた日數で今年の儲けおさめをし傍ら良い正月を迎へんと七五三飾り、もち、洋品雜貨、玩具、繪本とあらゆる種類の商人廿二名が十八日から午後三時—十時迄の間吉野町二丁目に露店を臨時に出す事を許可願ひ度いと代表者が十七日新京署保安係に願出たが交通の妨害にならぬ限り許される模樣であるから歲末の吉野町は一入賑ふ事であらう

弘報協會ボヤ

特別市北安路弘報協會總務部から十七日午後八時四十分ごろ發火し宿直室の一部を燃して同五十分鎭火した、原因損害額については目下調查中である

滿鐵分會 けふ排共デモ

滿洲帝國協和會首都本部滿鐵分會では排共運動のため十八日午後二時から西廣場クラブに會員約二千名が集合し、宣誓式の後隊を組んで街頭デモに移り宮廷府前にいたりて萬歲を三唱解散する

大達前廳長 茶話會開催

前總務廳長大達茂雄氏は十七日午後三時半から國政記者倶樂部員一同をヤマトホテルに招き茶話會を開催した

プレンソーダ

灘の銘酒「大關」を賣り出して年末年始に一儲けを企んでゐる滿泰洋行の石黑支配人事業經營の虎の卷を公開して曰く「百萬圓の現金を以て完全なる事業經營をなし得る準備と手腕のある人は如何なる事業を經營しても失敗はない要は百萬圓を活用し得るや否やだ」と慌しい年の瀨も何のそのと悠々としだことを云ふが▲この人商賂に秀でてゐる一方に書を書かすと玄人並で自筆のアルキメデスの肖像、風景油繪などを事務所に掲げてゐる、以前には展覽會などに出品したこともあるらしいがその原因が金泰洋行の圖案陳列にあると云ふから面白い▲近く著書を公けにするとのことだが果して儲かるや否や當つたら拍手喝采か？

妖魔往來

（禁上映上演）　桃川燕二演　内山狂太郎畵

一三一

奥野左次右衛門は、ぢつとお鯉のいふことをきいてをりましたがお化が鯉の姿になつてでるとあるので、

「フーム」

と、唸つてしまつた。

「三日前の晩にきて田原屋のお化は嘘吐相手が入牢となつて誠に困つてゐる、旦那にすがつてかれを牢から出るやうにして上て下さい、もしそれが出來ぬなら今度は化物が私を相手にする、旦那との縁をきつて出される迄は幾度しかへしをするとの事だ。お鯉さんお前旦那と離れられるかと申します故ら仲よしの友達でも嫌な事をいふものだと思ひ、鯉さんの隠つた跡で御屋さんに聞合してみる、鯉は御家中へ奉公に出てゐて家には出ない、御奉公先から出た事はないとの返事がきました私は頭から水をかけられたやうにゾーッとしました」

「變な事があるものだな」

「其晩手前が夜中にふと目をさまして見ると、臺來た鯉さんが枕元に座つて居ます、アッと思ふと咽喉が塞がつて物がいへません、鯉さんが今日來たのは鯉は田原屋の化物だが三日の間に光五郎を牢からだすかそれともお前が旦那から縁を取るか、二つに一つの事をしろ、もしそれをしない時には四日目の晩から毎晩來てお前をなぶり殺してやる、よく覺えてゐろと私を睨んだ物凄さ、小野先生を牢から出して私に安心させて下さるかそれとも手前に暇のお暇を下さるか何れとも今夜きめて下さいまし大變と申すは此事でございます旦那どうして下さいます」

とお鯉は好い嘘を考へだものだ昔芝居では女子供までそんな手でだまされるものではありませんが封建時代にはお化と云ふことも滅多に疑をされてゐなかつたのだから、奥野佐次右衛門も幾か顔色をかへ、盃を下に置て両腕をくんだ。

申す迄もなく佐次右衛門はお鯉の色香に溺れてをります、されろと云つたとてオイそれとされるものではありません、そこを付込んで甘く此話を持出したのはお鯉も随分手管のある女でございます、佐次右衛門お鯉の云ふ事を半信半疑には思ふが、

「お前が大層いふのなら何とかするかな」

「それでは小野先生を牢から出して呉れますか」

「サア」

と両腕をくんだが是は許して許されぬ譯はない素々牢などへ打込まなくても好かつたのだ、作の役にひかされ島津武太夫へ義理を立てる爲、態々光五郎先生へ罪をかけたのだ、から岩へ直すとどんとでもなる。

「私に離縁を呉れますか光五郎先生を出しますか、今夜に迫つた事なのでどちらかにして下さいよ」

「よし來た光五郎先生を出してやる」

「本當ですか」

「お前へ嘘をいつても仕方がない、今夜はこゝに泊つてゆくが、明朝は直に出牢を計らつてやる」

「ア、嬉しい」

お鯉は計略が旨くいつたので其夜は並外れて佐次右衛門をもてなした。

「奥野氏〳〵」

「ヤア是は津島先生、どうしてこゝへ」

「其許に急々御意得たい事があつてまかりこした」

「ハアどう云ふことで」

「外でもないが小野光五郎の一條だ、其許お鯉の色香に溺れて彼の様な大罪人を易々と出牢させるやうな」